

ミラノ万博を中心とした自治体首長のトップセールス

Top Sales Activities by Japan's Governors and Mayors
with a Focus on EXPO Milano 2015

鈴木 厚
Atsushi SUZUKI

サービス経営学部研究紀要 第28号

2016年(平成28年)7月29日抜刷

西武文理大学

ミラノ万博を中心とした自治体首長のトップセールス

Top Sales Activities by Japan's Governors and Mayors with a Focus on EXPO Milano 2015

鈴木 厚
Atsushi SUZUKI

要旨

2015年度に行われた自治体首長によるトップセールスでは、①食をテーマにしたミラノ国際博覧会（万博）日本館イベントへの参加、②2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致活動が目立った特徴だった。また、地元の製造企業の海外進出を支援するため、一部の自治体はベトナムなどでレンタル工場を確保した。

Abstract

In fiscal year 2015, the top sales activities performed by governors and mayors in Japan, are highlighted by

- 1) Events in the Japan pavilion at EXPO Milano 2015 (theme: Feeding the Planet, Energy for Life), and
 - 2) Invitation to the preliminary camp for the Tokyo Olympic and Paralympic Games 2020.
- Moreover, some local governments reserved rental factories in Vietnam and other countries to support the overseas expansion of a local manufacturing company.

[キーワード]

ミラノ国際博覧会、スポーツ交流、TPP 大筋合意と地域経済への影響、世界農業遺産

Keywords: EXPO Milano 2015, Sports exchange, Agreement in Principle on the Trans-Pacific Partnership (TPP) negotiations and its effect on the local economy, Globally Important Agricultural Heritage Systems (GIAHS)

本稿では、前回¹⁾に引き続き、47都道府県および20政令指定都市を対象として、それらのホームページから、2015年度(2015年4月から2016

年3月まで)に知事、政令市長が行ったトップセールスを含む海外出張を一覧表に整理するとともに、2014年度と比較しつつ、その特徴およ

¹⁾ 西武文理大学サービス経営学部研究紀要第26号 (2015年7月31日発行)
鈴木厚 「自治体首長のトップセールス2014年度」

びトップセールス等における自治体の関心がどこにあるのかを明らかにするよう努めた。

表1および資料1は、2015年度知事、政令市長のトップセールスを含む海外出張を訪問国・地域、目的別にまとめたものである。それによると、2015年度は累計²209件（前年度175件³）あり、内訳は知事163件（同132件）、政令市長44件（同41件）、関西広域連合2件（同1件）だった。

訪問国は38カ国・地域（同33カ国・地域）である。国・地域別訪問件数で見ると、ミラノ万博が開催されたイタリアが32件（前年度3件）と最も多く、次いで日韓国交正常化50周年だった韓国が28件（前年度18件）と続いた。以下、台湾23件（同25件）、米国22件（同24件）、中国21件（同26件）、フランス16件（同12件）、英国13件（同5件）だった。英国が多かった理由は、ラグビーワールドカップ2019開催都市の知事、市長が英国開催を視察したほか、伊勢志摩サミット開催地の鈴木英敬・三重県知事がロックアーンサミット（2013年6月北アイルランド）開催地を視察したことなどによる。

1. ミラノ万博日本館広場で35自治体イベント開催

国際博覧会条約に基づき5年に1度、大規模な万博が開催される。2015年は食をテーマとした万博がイタリア・ミラノで開催された。農林水産省および経済産業省が幹事省、国土交通省

が副幹事省となり、日本貿易振興機構（ジェトロ：参加機関）が日本館⁴を運営した。日本館イベント広場では、35自治体・20団体・3官公庁⁵が全国各地の食に係るイベントを展開した。

訪日外国人観光客の増加や世界的な日本食ブームを追い風に、各自治体はミラノ万博によりその知名度をさらに高めようと多数参加したのである。資料2はミラノ万博に参加した各自治体のテーマ、参加内容、予算、知事や市長の現地出張、成果などを一覧表にしたものである。それによると、ミラノ万博日本館イベント関連出張は、のべ件数で知事23、政令市長5、政令市以外の市長7、町長2だった。知事や市長が行けない場合、副知事、議長、副市長の出張もあった。

〈ミラノ万博の概要〉

テーマ：地球に食料を、生命にエネルギーを（日本館：共存する多様性）

会期：2015年5月1日～10月31日（184日間）

参加国：148カ国・地域・国際機関

会場面積：110ha

入場者数：2,150万人（日本館は228万人）⁶

関係者はミラノ万博を通じて日本食を大いにPRしたいところであるが、イタリアを含むEU向け輸出では検疫など条件が厳しい食品があるため、農林水産省はあらかじめイタリア保健省と交渉して、かつお節、ふぐ、肉製品等を万博会場に持ち込めるようにした⁷。自治体で最初

² この場合1回の出張で複数国を訪問しても1件とカウント

³ 中国知事会1件を含む。

⁴ 壁面に立体木格子を取り入れ、東日本大震災被災の岩手県のカラマツを使用。

⁵ 既に閉鎖されたミラノ国際博覧会日本館ホームページによる。

⁶ ミラノ万博サポーター通信最終号による。

⁷ 2015年2月12日農林水産省・イタリア保健省合意：日本食の基本である「だし」をとるためのかつお節、料理人の技を披露できるふぐを含め、貝類を除き、認定施設以外の施設からの水産品についても持込み可能。生鮮牛肉については、認定と畜場以外のと畜場で処理されたものについても持込み可能。牛肉、豚肉、家きん肉の加工品（加熱処理肉）については、第三国リストに掲載された上で、認定施設がなくとも、加工条件を満たせば持込み可能。乳製品、卵製品について、特例措置は認められず持込み不可。

表1 国別・目的別トップセールス等の状況

訪問国・地域 ／目的	輸出 促進	企業進出 支援	対日投資 促進	観光客 誘致	航空路線維持、 ポートセールス	友好 行事	国際 会議	スポーツ 交流	その他	小計
中国21	2	0	4	7	4	10	4	1	0	32
韓国28	0	0	0	2	10	10	11	0	0	33
台湾23	8	0	0	13	11	1	1	1	4	39
香港7	5	0	0	2	3	0	0	0	0	9
マカオ1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
タイ11	4	4	0	6	1	0	0	2	1	18
シンガポール11	8	1	0	2	1	0	1	0	0	13
インドネシア10	2	4	0	4	0	1	0	1	0	12
マレーシア5	3	0	0	2	0	0	0	0	0	5
フィリピン6	0	2	0	1	0	1	2	0	0	6
ベトナム12	1	7	0	1	1	3	0	0	0	13
ミャンマー1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
カンボジア1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
モンゴル1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
インド3	0	1	0	0	0	1	0	0	1	3
豪州3	0	0	0	0	1	3	1	0	0	5
米国22	2	0	2	0	2	9	6	0	4	25
カナダ1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
英国13	1	0	0	1	0	0	0	8	5	15
ドイツ6	0	0	0	0	0	1	0	1	4	6
フランス16	4	0	0	2	0	6	0	3	4	19
イタリア32	27	0	0	0	0	3	0	1	6	37
バチカン市国1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
スペイン1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
オランダ5	0	0	0	0	0	1	0	2	2	5
ベルギー1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
オーストリア4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
スイス7	1	0	0	0	0	0	2	0	4	7
リトアニア1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ロシア5	1	0	0	0	0	3	2	0	0	6
ウクライナ1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
メキシコ3	0	1	0	0	0	2	2	0	0	5
ブラジル7	0	0	0	0	0	6	0	1	0	7
アルゼンチン6	0	0	0	0	0	6	0	0	1	7
ペルー1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
パラグアイ4	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
トルコ2	0	0	0	0	0	1	0	1	1	3
UAE1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
総計284	70	22	6	43	34	76	35	22	45	353

注1：国・地域名の横の数字は国・地域別の累計訪問件数

注2：目的が複数ある場合、複数カウントした。台湾の場合23件訪問があったが、目的が複数にわたり、小計欄では39件となった。

出所：資料1をもとに筆者がカウントした。

に日本館イベントに参加した、ふぐの本場山口県の村岡嗣政知事は、「イタリアでもふぐへの関心が高く、新聞、テレビ、インターネットなどで報道されたことから、出展期間中さらに関心が高まり、多くの方がふぐを目当てに開始30分前から来場されるなど、まさに世界に向けて魅力を発信できたと確信している」と帰国後の記者会見で語った。

そのほかブランド米、日本酒、ワイン、牛肉、お茶など幅広く日本食を来場者に紹介した。また、忍者で有名な三重県伊賀市は忍者の実演を行い、立ち見が出るほどの注目を集めた。なお、2015年10月、国内の忍者に係る自治体、観光協会等からなる日本忍者協議会⁸ (Japan Ninja Council) が発足した。

東日本大震災や原発事故の影響が残る東北の自治体は、ミラノ万博を復興支援へのお礼、復興の進捗状況を発信する絶好の機会ととらえた。なかでも内堀雅雄・福島県知事は7月にスイスの国連機関および各国政府代表部、英国国会議事堂で、10月にミラノ万博のふくしまウィークで福島の復興状況を伝えた。こうした一連の活動が評価され、内堀知事は2016年1月スイスで開催された世界経済フォーラム (ダボス会議) に招かれ⁹、Rebuilding Fukushima : Lessons for the World (福島の復興: 世界への教訓) のセッションで対談を行ったほか、ジャパンナイトに福島県の日本酒を提供した。内堀知事は、ダボス会議参加者の意識レベルは高く、「(復興のため) どのようなことをしているのか」「産

業政策はどうしているのか」「子どもたちはどうしているのか」「農業は風評被害で大変でしょう」といった共通基盤を持った意見交換ができたと評価した。

こうした努力もあってか、欧州委員会は放射性物質に係る日本産食品の輸入規制緩和措置¹⁰ を2016年1月に実施した。

ミラノ万博閉幕の前日 (10月30日) に博覧会国際事務局 (BIE) はパビリオンアワードを選定し、日本館は2,000㎡超の自己建築型部門で史上初めて金賞を受賞した。同部門の銀賞は韓国、銅賞はロシアだった。

2. 自治体による企業進出支援

製造業の海外進出における自治体の役割は、進出国の情報収集およびその提供を行い、進出国投資促進機関と協定や覚書を締結し、地元企業の進出が円滑進むようにすることがある。2015年には地元企業が進出国の工業団地やレンタル工場へ優先入居ができるよう取り組んだ自治体はいくつかみられた。

この先駆けは日本貿易振興機構 (ジェトロ) が、インド・ラジャスタン州のニムラナ工業団地¹¹に日系企業専用スペースを確保したことだった。インドネシア、フィリピン、ベトナムなどASEAN 諸国では日本の商社が開発した日系工業団地があるが、以前のインドには日系工業団地がなかったため¹²、ジェトロはラジャスタン州産業開発公社と覚書を結び、分譲価格優

⁸ 会長：鈴木英敬・三重県知事 副会長：溝畑宏・元観光庁長官
メンバー：神奈川県、長野県、愛知県、三重県、滋賀県、佐賀県、小田原市、長野市、上田市、伊賀市、甲賀市、和歌山市、嬉野市、(一社)伊賀上野観光協会

⁹ 知事としては2004年石原慎太郎・東京都知事以来の出席。

¹⁰ 福島県産品の野菜、果実 (柿を除く)、畜産品、そば、茶等については検査証明対象から除外。青森県及び埼玉県は検査証明対象から除外。6県 (岩手、宮城、茨城、栃木、群馬、千葉) 産のコメ、大豆等については検査証明対象から除外。

¹¹ デリー近郊でムンバイに至る国道8号線沿いに立地。日本電産、豊田合成、ダイキン、ユニ・チャームなどが進出したほか、日通がロジスティックセンター、三菱東京UFJ銀行が出張所を開設した。

¹² 双日はチェンナイ近郊でマザーソン工業団地を開発中。住友商事も合弁で工業団地開発に着手。

遇等のインセンティブを引き出したのである。

2015年6月、川崎市はタイ・バンコク近郊のパトタニ県に立地するチュムヌムサップ工業用地内に「川崎パトタニ・インダストリアルパーク (KPIP)」を開設した。同工業団地内で2タイプのレンタル工場を確保し、市内企業のタイ進出を後押しする。神戸市も住友商事がベトナム・ハノイ近郊で運営する第2タンロン工業団地にレンタル工場を確保し、「ベトナムひょうご神戸インダストリアルパーク」として兵庫県企業および神戸市企業のベトナム進出を促す。入居企業には管理費の1年間免除、現地法人設立手続きに要する費用免除の優遇措置が与えられる。

上記の第2タンロン工業団地では、神奈川県も「神奈川インダストリアルパーク」(レンタル工場)を用意し、神戸市と同様の優遇措置を与えるとともに、県内関係機関がこぞって進出をサポートする。大阪府も住友商事がフィリピン・バタンガス州で運営するファーストフィリピン工業団地へ府内企業の進出を促す。2016年1月、松井一郎・大阪府知事はフィリピンを訪問し、フィリピン経済区庁 (PEZA) および同工業団地と企業進出のための覚書を締結した。

2015年7月、インドを訪問した大村秀章・愛知県知事はモディ首相に商工省内に愛知デスクを設置して、県内企業が円滑にインド進出できるよう協力を求めた。2016年1月、アイチ・デスクが商工省ジャンプラス¹³内に開設され、インド人弁護士が週3日企業進出に関する相談に対応することとなった。

企業進出支援等のため、千葉県、東京都中小企業振興公社、三重県、京都府、愛媛県、福岡県がタイ工業省と連携を結んだ。タイ工業省は既に10州市¹⁴との連携がある。また、東京都中小

企業振興公社は、2015年12月バンコク市内に事務所を初めて開設し、都内中小企業のASEANビジネス展開を支援する。

3. スポーツ交流深まる

2019年ラグビーワールドカップの日本開催、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催が決まった。2015年ラグビーワールドカップは、9～10月にロンドンをはじめ英国の都市で開催されたが、既に2019年開催都市に決まっている4県3市の知事、市長が英国を訪問して試合運営を視察するとともに、2019年日本開催をPRした。

また、自治体は東京オリンピック・パラリンピック参加国の事前キャンプ誘致を働きかけているが、森田健作・千葉県知事 (オランダ、タイ)、古田肇・岐阜県知事 (英国)、仁坂吉伸・和歌山県知事 (トルコ)、小川洋・福岡県知事 (ブラジル) が訪問国で事前キャンプ誘致に関する話し合いなどを行った。

事前キャンプ誘致はスポーツ交流だけでなく、観光客誘致、地方創生にも寄与するとみられ、自治体の関心は高い。全国知事会は、各地の競技施設や宿泊施設に関する情報を集めた Sports Camp Japan という専用サイト (英語、日本語) を開設した。また、日本政府は新たに事前合宿誘致や参加国とのスポーツ交流を担う自治体を「ホストタウン」と認定する構想を進め、2016年1月、44件を第1次登録¹⁵として公表した。

これまで自転車競技やマラソンを通じて海外と交流がある自治体が多いが、巡礼路が新たな交流として加わった。八十八カ所霊場と遍路道がある四国4県とサンティアゴ・デ・コンボス

¹³ 2014年9月の日印首脳会談で合意された、日本の対インド投資を促進するため商工省内に設置された日本特別チーム

¹⁴ 秋田県、埼玉県、山梨県、鳥取県、福井県、愛知県、富山県、島根県、福岡県、川崎市

表2 ラグビーワールドカップ2019開催都市

都市名	会場	収容人数	2015年 英国視察
札幌市	札幌ドーム	41,410	なし
岩手県・釜石市※	(仮称) 釜石鶴住居復興スタジアム	16,187	なし
埼玉県・熊谷市※	熊谷ラグビー場	24,000	富岡清熊谷市長
東京都	東京スタジアム（開会式・開幕戦）	49,970	舩添要一知事
神奈川県・横浜市※	横浜国際総合競技場（決勝戦）	72,327	黒岩祐治知事
静岡県	小笠山総合運動公園エコパスタジアム	50,889	川勝平太知事
愛知県・豊田市※	豊田スタジアム	45,000	太田稔彦豊田市長
大阪府・東大阪市※	花園ラグビー場	30,000	なし
神戸市	御崎公園球技場	30,132	なし
福岡市	東平尾公園博多の森球技場	22,563	なし
熊本県・熊本市※	熊本県民総合運動公園陸上競技場	32,000	大西一史熊本市長
大分県	大分スポーツ公園総合競技場	40,000	広瀬勝貞知事

注：※は共同開催

出所：日本ラグビーフットボール協会ほか

表3 自治体のオリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致

国名（競技名）	誘致自治体	決定日
スウェーデン	福岡県、福岡市	2014年10月8日基本合意書調印
スリランカ	千葉県山武市	2014年12月24日合意書調印
モンゴル（レスリング）	静岡県焼津市	2015年8月5日基本合意書調印
モンゴル（柔道）	静岡県伊豆の国市	2015年8月5日基本合意書調印
エリトリア	神奈川県、小田原市、箱根町、大磯町、星槎グループ	2015年9月2日協定書締結
モンゴル（フェンシング）	青森県今別町	2015年10月19日合意書調印
英国	岐阜県	2015年11月3日覚書署名
フランス（陸上）	岐阜県、高山市、下呂市	2015年11月4日基本合意書締結（飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの利用）
米国	東京都世田谷区	2015年11月13日覚書締結
英国	神奈川県横浜市、川崎市、慶応義塾大学	2016年2月8日覚書締結
モンゴル（パラリンピック・アーチェリー）	新潟県燕市	2016年4月19日覚書調印

出所：各自治体のホームページほか

¹⁵ 北海道（網走市、士別市、名寄市）、青森県（今別町）、宮城県（仙台市、蔵王町）、秋田県（美郷町）、山形県（山市）、福島県（郡山市、猪苗代町）、茨城県（坂東市）、群馬県（前橋市）、千葉県（山武市）、東京都（武蔵野市、調布市）、神奈川県（小田原市／箱根町／大磯町、横浜市、川崎市、平塚市、厚木市）、新潟県（燕市／五泉市／弥彦村、柏崎市、十日町市、上越市）、長野県（駒ヶ根市、佐久市）、岐阜県（高山市／下呂市）、静岡県（三島市、焼津市、掛川市、藤枝市、伊豆の国市）、京都府（京丹後市）、兵庫県（神戸市）、鳥取県、岡山県（倉敷市）、徳島県、福岡県（県、北九州市、飯塚市）、佐賀県、熊本県、大分県（別府市）、宮崎県（県／宮崎市／延岡市）

テラ巡礼路があるスペイン・ガリシア州は、2015年9月協力協定に署名した。サンティアゴ巡礼路はすでに世界遺産に登録されているが、世界遺産登録を目指す四国遍路道は交流を深めるとともに、世界遺産登録のための助言を期待している。

一方、既に世界遺産に認定された熊野古道がある和歌山県田辺市は、2014年5月ガリシア州サンティアゴ・デ・コンポステーラ市と観光交流協定を結び、共通巡礼手帳を発行するなど観光交流に務めている。仁坂和歌山県知事は、2015年10月同市で開催された第1回巡礼道フォーラムに出席し、熊野古道の精神文化について講演した。

4. TPP 大筋合意と自治体への影響

オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、米国、ベトナムの合計12カ国が参加した環太平洋パートナーシップ協定（TPP）交渉は、2015年10月米国・アトランタの閣僚会合で大筋合意した。

TPPは関税引き下げだけでなく、サービス、投資の自由化、知的財産、電子商取引、国有企業の規律、環境など幅広い分野を網羅する。2016年2月、ニュージーランドで参加12カ国が協定に署名した。署名から2年以内に12カ国が議会の承認や法整備などの国内手続きを完了すれば、60日後に発効する。また、2年後以降の場合、12カ国のうち2013年の国内総生産（GDP）総額の85%を占める6カ国以上が手続きを終えれば、60日後に発効する。このためGDP規模

が大きい日本、米国の早期承認が不可欠であるものの、日本では2016年4月から国会審議が始まったが、熊本地震の影響などにより審議は先送り、米国では11月の大統領選挙後となる見込みである。

TPP発効により世界経済の約40%を占め、人口8億人という巨大経済圏が出現し、その中で貿易自由化等のメリット¹⁶を得られる反面、安価な輸入品の流入により、特に農林水産物への影響が懸念されている。政府は「関税削減等の影響で価格低下による生産額の減少が生じるものの、体質強化対策による生産コストの低減・品質向上や経営安定対策などの国内対策により、引き続き生産や農家所得が確保され、国内生産量が維持されるものと見込む。農林水産物の生産減少額は約1,300億～2,100億円」と試算している。

地方特に農業主体の自治体への影響が懸念される。当初、政府は自治体ごとの影響を試算する予定だったが結局行われず、2016年に入って各自自治体は国の方法¹⁷に準じて試算結果を公表している。表4は公表された結果を自治体ごとにまとめたものである。

それによると北海道への影響が最も大きく、合計で約402億～598億円減少とされ、なかでも牛乳製品が約179億～258億円と最大である。富山県は最も影響が小さく、合計で約1.8億～3.2億円減少である。吉村美栄子・山形県知事は、2016年2月8日の記者会見で「TPPの影響は農業だけにとどまらず、地方でありますと商店街でありましたら、本当にさまざまところに影響が及ぶものですから、簡単にですね、一概に農業だけ試算するわけにはいかないと思

¹⁶ 政府試算によると、TPP発効によりGDPは13.6兆円増加、労働供給は79.5万人増加。

¹⁷ 関税率10%以上かつ国内生産額10億円以上の品目を対象（農産物19品目、林水産物14品目）。①内外価格差、品質格差、輸出国の輸出余力等の観点から、輸入品と競合する国産品と競合しない国産品に二分、②競合する国産品は、原則として安価な輸入品に置き換わる（生産減少額＝国産品価格×競合する国産品生産量）、③競合しない国産品は、安価な輸入品の流通に伴って価格が低下する（生産減少額＝価格低下分×競合しない国産品生産量）の前提で、農林水産物の生産減少額を試算した。

表4 TPPの自治体別農林水産物への影響試算

自治体	公表日	内 容
北海道	2016年2月17日	農畜産物約337億～478億円減少、水産物約53億～108億円減少、林産物約12億円減少、合計約402億～598億円減少
青森県	2016年1月20日	農産物約24億～46億円減少、林産物（データがなく試算できず）、水産物約6億～12億円減少 合計約30億～58億円減少
岩手県	2016年1月21日	農産物約29.1億～57.4億円減少、林産物約6.7億円減少、水産物約4.5億～8.9億円減少 合計約40.3億～73億円減少
宮城県	2016年1月21日	農産物約37億円減少、林産物約18億円減少、水産物約23億円減少 合計約78億円減少
秋田県	2016年1月27日	農産物7.1億～14.2億円減少、林産物25.6億円減少、水産物3,000万～5,000万円減少 合計約33億～40.3億円減少
山形県	2016年2月8日	吉村知事、影響額を試算せずと記者会見で表明
茨城県	2016年1月22日	農産物約21.5億～41.3億円減少、林産物約4.2億円減少、水産物約1.9億～3.8億円減少 合計約27.6億～49.3億円減少
栃木県	2016年1月20日	農産物7品目で約24.7億～約47.5億円減少
群馬県	2016年2月4日	麦類約2億円減少、牛肉約11.4～22.9億円減少、豚肉約9.2～18.4億円減少、牛乳乳製品約1.1～1.8億円減少、鶏肉・鶏卵約1.1～2.3億円減少 合計約24.8億～47.4億円減少
千葉県	2016年2月4日	農産物0～約8.7億円減少、畜産物約19.6億～36.2億円減少、林産物約5.7億円減少、水産物約2.9億～5.6億円減少 合計約28.2億～56.2億円減少
富山県	2016年2月24日	農産物約1.5億～2.7億円減少、水産物約0.3億～0.5億円減少 合計約1.8億～3.2億円減少
福井県	2016年2月15日	農林水産物約16.5億～17.3億円減少
長野県	2016年2月8日	農畜産物約23億1,100万円減少、林産物約1億円300万円減少 合計約24億1,400万円減少
岐阜県	2016年2月22日	農産物約1億円減少、畜産物約8億～15億円減少 合計約9億～16億円減少
静岡県	2016年2月19日	農産物約15.8億円減少、水産物約33.5億円減少 合計約49.3億円減少
滋賀県	2016年3月4日	農産物約22億円減少、畜産物約18億円減少、合計約40億円減少
京都府	2016年4月19日	農林水産物合計で6億～20億円減少 商工業にアンケート等で調査。205社回答：プラスの影響19%、マイナスの影響3%、ほとんど影響なし44%、わからない34%
兵庫県	2016年2月4日	井戸知事、記者会見で約8億円減少と発言
和歌山県	2015年11月17日	農産物約51.5億円減少、畜産物約1.6億円減少、水産物約1.7億円減少、林産物約300万円減少 合計約54.8億円減少
鳥取県	2016年1月21日	農産物約4.1億～7.6億円減少、林産物約6.9億円減少、水産物約2.2億～4.7億円減少 合計約13.2億～19.2億円減少
島根県	2016年1月29日	農産物約4.8億～9.5億円減少、林産物約15億円減少、水産物約2億～4億円減少 合計約21.8～28.5億円減少
岡山県	2016年2月15日	農産物約4.94億～9.49億円減少、林産物約1.01億円減少、合計約5.95億～10.5億円減少
山口県	2016年1月20日	農業約4.4億～8.6億円減少、林業約600万円減少、漁業8,000万～1.6億円減少 合計約5.3億～10.3億円減少
徳島県	2016年1月26日	農業約8.1億～16.3億円減少、林業約6.2億円減少、水産物約0.5億～1億円減少 合計約14.8億～23.5億円減少
香川県	2016年2月12日	農産物約7.73億～14.79億円減少、水産物約700万～1,300万円減少 合計約7.8億～14.9億円減少

自治体	公表日	内 容
愛媛県	2016年1月29日	農畜産物約15億～29億円減少、林産物約3億円減少、水産物約2億～5億円減少 合計約20億～37億円減少
高知県	2016年2月4日	農産物約2.64億～5.22億円減少、林産物約3,000万円減少、水産物約2.01億～4.03 億円減少 合計約4.95億～9.55億円減少
福岡県	2016年2月19日	農産物約11.2億～18.2億円減少、水産物約1億～1.9億円減少 合計約12.2億～20.1 億円減少
佐賀県	2016年1月28日	農産物約8.2億～13億円減少、水産物約4,000万～8,000万円減少 合計約8.6億～ 13.8億円減少
熊本県	2016年2月22日	農産物約28.0億～54.2億円減少、林産物約5.3億円減少、水産物約0.8億～1.6億 円 合計約34.1億～61.1億円減少 県独自の試算（コメ、野菜、牛肉など）約47.6億～70.9億円減少 総計約81.7億～ 132億円減少
大分県	2016年2月5日	農産物約9.2億～17.6億円減少、林産物約6,000万円減少、水産物約2.1億～4.2億円 減少 合計約11.9億～22.4億円減少
宮崎県	2016年1月27日	農産物約40.9億～81.7億円減少、林産物約1.7億円減少、水産物約4.8億～9.6億円 減少 合計約47億～93億円減少

注：福島、埼玉、東京、神奈川、新潟、石川、山梨、愛知、三重、大阪、奈良、広島、長崎、鹿児島、沖縄の15都府
県については、国準拠方式の試算データが見つからず（2016年4月時点）。

出所：各自治体のホームページ

っています。積極的に公表する段階でもないの
かなと思っています」と回答した。

政府は2015年11月25日「総合的な TPP 関連
政策大綱」を閣議決定した。その中で、農林水
産物の重要品目については「引き続き再生産可
能となるよう、さらに農林水産業全体として成
長産業としての力強い農林水産業をつくりあげ
るため万全の施策を講ずる必要がある」と述べ、
攻めの農業の目標といえる、2020（平成32）年
の農林水産物・食品の輸出額¹⁸ 1兆円目標の前
倒し達成を目指す。

さらに TPP により、これまで海外展開に踏
み切れなかった地方の中堅・中小企業の海外展
開を政府挙げて後押しし、「新輸出大国」を目
指すとしている。具体的には国、地方自治体、

商工会議所、金融機関等の各種支援機関による
コンソーシアムを創設し、国際標準化、知的財
産、金融、人材、海外企業とのマッチングや展
示会等を含めた販路開拓等で総合的な支援を行
う。この方針に沿って2016年2月、従来の「中
小企業海外展開支援会議」を発展的に継承した
「新輸出大国コンソーシアム」¹⁹が設立された。
すでに個別企業を対象としたハンズオン支援の
募集が始まった。

5. その他注目すべきイベント

(1) 世界農業遺産

国連食糧農業機関（FAO）が認定する世界農
業遺産（GIAHS（ジアス）：Globally Important

¹⁸ 2015年農林水産物の輸出は農産物4,431億円（加工食品を含む。前年比24.1%増）、林産物263億円（同24.7%増）、水産物2,757億円（同18.0%増）、合計7,451億円（同21.8%増）。輸出先は1位香港、2位米国、3位台湾。

¹⁹ 経済産業省、ジェトロ、中小企業基盤整備機構、JICA、日本商工会議所などで構成され、事務局をジェトロに置く。

Agricultural Heritage Systems) は、伝統的な農業農法を核として、生物多様性、優れた景観等が一体となって保全活用される世界的に重要な農業システムを指す。日本では、2011年に新潟県佐渡市(トキと共生する里山)、石川県能登地域(棚田や揚げ浜式製塩)、2013年には静岡県掛川周辺地域(茶草場農法)、熊本県阿蘇地域(草原の維持と持続的農業)、大分県国東半島宇佐地域(クヌギ林とため池がつなぐ農林水産循環)が認定された。

ミラノ万博では上記5県が世界農業遺産広域連携推進会議を構成して共同でイベントを開催した。また、岐阜県長良川上中流域(清流の鮎)、和歌山県みなべ・田辺地域(梅の栽培)、宮崎県高千穂郷・椎葉山地域(焼畑、棚田の米作)が農林水産省からFAOに申請された。

FAO本部はイタリアのローマにあるので、仁坂吉伸・和歌山県知事は7月ミラノ万博訪問時にFAO事務局長と面談したほか、11月古田肇・岐阜県知事は欧州出張の最後にFAO事務局長と面談した。12月には古田岐阜県知事、仁坂和歌山県知事、河野俊嗣・宮崎県知事がローマで最終プレゼンテーションを行った。12月15日、3地域とも正式に認定され、これで日本にある世界農業遺産は8件となった。

(2) 日韓知事の交流

2015年は日韓国交正常化50周年の年であり、全国知事会および韓国全国市道知事協議会は、記念の「日韓地方自治フォーラム」を2015年10月韓国・世宗市で開催した。全国知事会会長である山田啓二・京都府知事を団長に、平井伸治・鳥取県知事、浜田恵造・香川県知事、金澤和夫・兵庫県副知事、熊谷幸三・徳島県副知事、副島良彦・佐賀県副知事が参加した。

韓国側参加者は、全国市道知事協議会会長の劉正福(ユ・ジョンボク)仁川市長のほか、李春熙(イ・チュンヒ)世宗市長、李始鐘(イ・シジョン)忠清北道知事、宋河珍(ソン・ハジ

ン)全羅北道知事、李洛淵(イ・ナギョン)全羅南道知事、ペ・ジンファン江原道副知事。「少子高齢化に挑む自治体の役割」という日韓両国共通の課題をテーマにプレゼンテーション、意見交換が行われた。

西日本の自治体を中心の日韓海峡沿岸県市道交流知事会議(福岡県、佐賀県、長崎県、山口県、韓国釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道の知事及び市長で構成)も、第24回会議を2015年10月に佐賀県で開催した。最近では、「微小粒子状物質(PM2.5)に関する広域分布特性調査」を共同実施した。それによると、日韓両国とも1月から5月にかけてPM2.5の濃度が高くなり、特に黄砂や煙霧の発生時には濃度が高くなる傾向があるとわかった。

(3) 映画「海難1890」と「世界津波の日」制定

明治23(1890)年日本を親善訪問したトルコの軍艦エルトゥールル号は、帰国途中に和歌山県沖で嵐に遭い、500人以上の死者が出たものの、地元住民の必死の救助活動により69人の命が救われた。この故事はトルコでは広く知られているが、日本では和歌山県以外あまり知られていない。構想から10年がかりで映画化が実現した。映画の前半はエルトゥールル号の話、後半は1985年にイラン・イラク戦争でテヘランに取り残された日本人をトルコ航空機が救援するストーリーで、両国の友好の絆が深いことを描いている。

日本・トルコ合作映画「海難1890」は、日本・トルコ友好125周年の記念すべき2015年に完成した。映画は2015年12月から両国で公開されたが、それに先立ち11月13日にはトルコで開催されたG20の合間を縫って、エルドアン・トルコ大統領、安倍総理を招いたプレミアム上映会が行われた。映画は2015年日本アカデミー賞にノミネートされ、作品賞はじめ10部門で優秀賞および美術・録音最優秀賞を獲得した。

仁坂吉伸・和歌山県知事は2015年10月にトル

コを訪問し、エルトゥール号セミナーに出席して、この映画を紹介した。また、郷土教育の一環として県内の高校生約3万人に鑑賞してもらうため、2,546万円を平成27年度12月補正予算に計上し、上映会を実施した。

もうひとつ和歌山県にちなむ話題。太平洋に面している和歌山県では、19世紀末に安政南海地震による津波に襲われた時に、浜口儀兵衛という人物が「稲むら」に火をつけ、村人を高台へと導き、多くの命を救った。地元(広川町)には記念館が開設され、また一部の教科書にも掲載されているが、全国的に知られてはいなかった。

和歌山選出の二階俊博衆議院議員(自民党総務会長)は、全国旅行業協会会長として観光交流に力を入れるとともに、災害に強い日本を目指す国土強靱化のリーダーである。二階会長は前述の安政南海地震発生の日であり、東日本大震災を契機に制定された日本の「津波防災の日」でもある11月5日を「世界津波の日」とすることを各国に働きかけてきた。2015年5月には日中観光文化交流団(3,200名/高橋はるみ・北海道知事、上田清司・埼玉県知事、西川一誠・福井県知事、荒井正吾・奈良県知事も参加)、11月には日本インドネシア文化経済観光交流団(1,100名/後藤斎・山梨県知事、中村時広・愛媛県知事、尾崎正直・高知県知事も参加)を率い訪問した。両国訪問時にも「世界津波の日」

を呼びかけた。

2015年12月、第70回国連総会で日本を含む142ヵ国共同提案により「世界津波の日」制定が決議された。

(4) クルーズ船の入港促進

長崎県のホームページのトップページ右手にクルーズ船の入港情報が掲載(リンク)されている。大きなクルーズ船の旅客数は千人以上になる。国土交通省によると、2015年にクルーズ船による外国人入国者は111万人にのぼり、外国船社および日本船社が運航のクルーズ船寄港は、回数順に博多(259回)、長崎(131回)、横浜(125回)、那覇(115回)、神戸(97回)だった。

クルーズ船が日本の港に到着後、バスを何台も仕立て、観光や買い物ツアーに行く光景がニュースになる。インバウンド旅客の誘致、買い物や観光による地元経済への波及効果が大きく、港を抱える自治体はクルーズ船の寄港を働きかけている。石井隆一・富山県知事は2015年5月米国に出張し、ロサンゼルスプリンセス・クルーズ社を訪問して、富山伏木港への寄港を要請した。また、田辺信宏・静岡市長も2016年1月米国ロサンゼルス、マイアミ等の船社を訪問し、清水港寄港を呼びかけた。さらに宮崎俊嗣・宮崎県知事も中国・上海に中国法人を置くクルーズ船2社を訪問して、油津港寄港を要請した。

資料1 知事・政令指定都市市長の海外出張（2015年4月～2016年3月）

首長	日程	訪問国	目的など
北海道 高橋はるみ知事	4月12日	高橋知事4選	
	5月21～24日	中国（北京）	観光分野における対日投資セミナーで講演、旅行会社商談会、トラベルフェア、Yokoso Nippon!、シンポジウム、日中観光交流の夕べ（習近平国家主席が出席）に参加、李金早・国家旅遊局長、唐家璇・中日友好協会会長と面談
	7月29日～ 8月1日	米国（ハワイ）	TPP 閣僚会合に係る日本政府関係者等との会合など
	10月4～10日	イタリア（ミラノ）、UAE（ドバイ）	ミラノ万博北海道の日（10月6～8日）出席、ロンバルディア州、ミラノ市、ミラノ商工会議所訪問、道産商品の販路拡大（ドバイ）、ドバイ政庁、エミレーツ航空、ドバイ商工会議所訪問、ドバイモール視察
	10月22～24日	ロシア（ユジノサハリンスク）	コジエマコ・サハリン州知事と面談、北海道・サハリン州第16回合同会議に出席、HOKKAIDO CENTER（北海道サハリン事務所の移転、「北海道経済交流支援センター」の設置、「北海道ショールーム」（PR拠点）の設置）内覧会・竣工式・記念レセプションに出席 ※北海道エアシステムのチャーター便利用（丘珠空港発着）
2016年 1月11～15日	韓国（済州特別自治道）、シンガポール	元喜竜（ウォン・ヒリョン）済州特別自治道知事と面談、済州特別自治道と友好交流協定締結、北海道 ASEAN 事務所開設式に出席、北海道投資・企業誘致セミナーで講演、北海道どさんこプラザシンガポール、伊勢丹スコッツ店訪問	
札幌市 上田文雄市長→ 秋元克弘市長	4月12日	秋元克弘・元札幌副市長が初当選	
	10月10～14日	スイス（ローザンヌ）	オリンピック開催都市連合総会に出席
青森県 三村申吾知事	6月7日	三村知事4選	
	7月19～22日	韓国（ソウル）、台湾（台北）	大韓航空本社、旅行エージェンツなどを訪問、大韓航空青森就航20周年記念レセプション開催、台湾の航空会社、旅行会社訪問
	12月16～20日	台湾（台北、台中、高雄）	青森りんごの台湾輸出拡大キャンペーン、青森空港へのプログラムチャーター便等運航の要請（チャイナエアライン、エバー航空）、グリーンツーリズムの促進
岩手県 達増拓也知事	6月16～19日	台湾（台北）	チャイナエアライン幹部と面談、交通部観光局、民用航空局、チャイナエアライン訪問、亜東関係協会会長と面談、交流協会台北事務所表敬訪問、新・日本旅遊節開幕式出席、企業視察、台湾岩手県人会との交流会出席 ※いわて花巻空港から国際定期チャーター便を利用
	7月21～26日	イタリア（ミラノ）、ドイツ（カイザースラウテルン）	ミラノ万博東北出展イベント（7月24～27日）に出席、ラインラント＝プファルツ州政府、カイザースラウテルン市関係者に東日本大震災復興支援のお礼

首長	日程	訪問国	目的など
岩手県 達増拓也知事	8月20日 達増知事3選（無投票）		
	11月8～13日	台湾（台北）	東日本大震災津波・岩手県復興報告会の開催、チャイナエアライン、台湾観光協会、台湾三三企業交流会訪問、台北国際旅行博視察、自動車関連企業・国瑞汽車訪問
宮城県 村井嘉浩知事	5月13～16日	台湾（台北、台南、新竹）	馬英九・総統、王金平・立法院院長、李嘉進・亜東関係協会会長、王清峰・中華民国紅十字会会長（東日本大震災における支援に対する謝意表明・復興状況の報告、安全性に関する正しい情報の発信及び風評の払拭）、盧起箴・世界台湾商会連合総会名誉総会長、林伯豊・中華民国工商協進会理事長（経済界と交流強化）、頼清徳・台南市長と面談（台南市からの教育旅行など観光客誘致の促進）、国立放射光研究センター視察（新竹）
仙台市 奥山恵美子市長	7月10～13日	イタリア（ミラノ）	ミラノ万博ジャパンデー「東北復興祭りパレード」（7月11日）に出席
秋田県 佐竹敬久知事	7月12～19日	ロシア（ウラジオストク、イルクーツク）	ミクルシェフスキー沿海地方知事と面談、秋田県・沿海地方友好協定締結5周年記念フォーラムで講演 ※MERSの影響により、韓国経由から成田発着に切り替え
	8月16～22日	タイ（バンコク）、台湾（台北）	タイ工業省、観光庁、スポーツ庁、バドミントン協会訪問（バンコク）、航空会社とチャーター便誘致につき意見交換、呂正華・經濟部工業局副局長と面談（台北）
	10月22日～ 11月2日	韓国（ソウル）、ブラジル（サンパウロ）、パラグアイ、アルゼンチン	大韓航空、秋田港就航船会社訪問、ブラジル秋田県人会創立55周年式典に出席、パラグアイ、アルゼンチン県人会関係者と懇談
山形県 吉村美栄子知事	10月8～17日	イタリア（ミラノ、アスティ県）、オーストリア（ウィーン、リンツ）、オランダ（デン・ハーグ）	ミラノ万博山形県イベント（10月9～10日）に出席、マルコ・ガブシ・アスティ県知事と面談、オーストリア連邦森林・自然災害・景観研究研修センター、オーバーエスターライヒエネルギー機構視察、先進園芸施設視察
	11月19～24日	台湾（台北、高雄）、シンガポール	余剣博・チャイナエアライン副総経理、鄭文豊・高豊旅行社執行長と面談、陳菊・高雄市長、林錦章・大統集団（大立百貨店）会長と面談、やまがた工芸展オープニングイベントに出席（シンガポールのジャパン・クリエイティブ・センター）、観光事業者、飲食事業者訪問
福島県 内堀雅雄知事	7月12～18日	スイス（ジュネーブ）、英国（ロンドン）	在ジュネーブ各国政府代表部大使、国連機関幹部等に福島現状をブリーフィング、シィ国際赤十字・赤新月社連盟事務総長、シュタインマン・スイス連邦政府エネルギー庁長官、フリル・ソロトゥルン・ジュネーブ市長と面談、ユニヴァーシティ・カレッジ・ロンドンで講演、英国国会議事堂でレセプション開催（福島復興・現状を発信）

首長	日程	訪問国	目的など
福島県 内堀雅雄知事	10月11～14日	イタリア (ミラノ)	ミラノ万博ふくしまウィーク (10月11～14日) に出席、セミナー、レセプションを通じて復興の現状を発信、ミラノ大学で講演
	2016年 1月20～24日	スイス (ダボス)	ダボス会議 (1月20～23日開催) Rebuilding Fukushima: Lessons for the World (1月22日) に出席 (船橋洋一氏と対談)、ジャパンナイト (1月21日) で福島県産の日本酒提供、スイスのシュナイダー・アマン大統領、シュタインマン連邦エネルギー庁長官、アンヌ・イダルゴ・パリ市長ほかと面談
茨城県 橋本昌知事	7月24～26日	中国 (北京)	アジア青年国際交流事業 2015 (日中韓3ヵ国青年の友好交流の推進及び相互理解の促進) に出席
栃木県 福田富一知事	10月29～31日	台湾 (台北)	徐重仁・全聯福利中心 (大手スーパー) 総裁、宋文琪・台北101会長と面談、日本栃木県観光展の開催 (県産食品に対する輸入規制解除を要請、風評被害の払拭、観光客の誘客)
群馬県 大澤正明知事	7月5日	大澤知事3選	
	7月22～25日	シンガポール	Travel Revolution 2015 視察、クレア・シンガポール事務所訪問、畜産物・青果物販売業者と意見交換
	10月25～31日	フランス(パリ)、イタリア(ミラノ)	ユネスコ本部訪問 (世界遺産登録のお礼、上野三碑の世界記憶遺産登録への協力要請)、上州和牛カッピングセミナー、メディア等向け上州和牛・こんにゃく試食会、ミラノ万博群馬県出展 (10月29～30日) オープニングセレモニーに出席
	2016年 2月15～18日	ベトナム (ハノイ)	チュオン・タン・サン国家主席、グエン・ティ・キム・ガン国会副議長、グエン・ヴァン・チュン計画投資副大臣、グエン・ディン・スン・タインホア省主席と面談、群馬県ビジネス交流会 in ハノイ開催、県進出企業訪問、計画投資省と覚書締結 ※大澤知事が団長のミッションで、群馬銀行主催の投資環境視察団と連携
	3月21日前後	台湾 (台北)	黄志芳・民進党国際部主任と面談 (群馬県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県産の食品 (酒類を除く) に対する輸入規制解除に向けた協力を要請) ※蔡英文・民進党主席との面談は都合により実現せず。群馬県 (大澤知事ほか6名)、福島県 (副知事ほか5名)、茨城県3名、栃木県3名、千葉県2名
埼玉県 上田清司知事	5月21～24日	中国 (北京)	李金早・国家旅遊局長、唐家璇・中日友好協会会長と面談、観光分野における対日投資セミナーで講演、日中観光交流の夕べ (習近平国家主席が出席) に参加
	8月9日	上田知事4選	

首長	日程	訪問国	目的など
埼玉県 上田清司知事	10月25～30日	ベトナム(ハノイ)、インドネシア(ジャカルタ)	グエン・タン・ズン首相、ブイ・クアン・ビン計画投資大臣、グエン・テ・タオ・ハノイ市人民委員会委員長、グエン・ドゥック・クイ・ハノイ工業大学学長と面談、埼玉県ベトナムネットワーク交流会開催、タンバ・フタペア投資調整庁副長官、ラフマツト・ゴベル前商業大臣と面談、リソナブルダニア銀行と業務協力協定書締結、インドネシア自動車部品工業会訪問、埼玉県インドネシアビジネス交流会開催
さいたま市 清水勇人市長	5月28～30日	韓国(水原)	廉泰英(ヨム・テヨン)水原市長と面談、友好交流に関する覚書締結、水原商工会議所訪問
	7月5～11日	オランダ(ロッテルダム、ナイメーヘン)、フランス(アミアン、アブヴィル、パリ)	ロッテルダム副市長と面談、ナイメーヘン国際フォーデーマーチ大会実行PR委員会会長と面談、さいたまクリテリウムPR活動(ツール・ド・フランスプレスセンター訪問)
千葉県 森田健作知事	5月28日～ 6月3日	ドイツ(デュッセルドルフ)、オランダ(アムステルダム)	デュッセルドルフ市主催日本デーに出席、ガイゼル・デュッセルドルフ市長と面談、世界陸上北京大会千葉事前キャンプの調印、ボルハウス・オランダ五輪委員会会長と面談(東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致)
	8月31日～ 9月5日	マレーシア(クアラルンプール)、タイ(バンコク)	千葉フェア(三井アウトレットパーク)訪問、観光商談会開催、マジル・カリド教育大臣と面談、シリトーン王女に千葉産の梨、メロンを献上、タイ工業省と中小企業進出支援の覚書締結、コープカーン観光・スポーツ大臣と面談(東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致)
千葉市 熊谷俊人市長	10月4～7日	フィリピン(ケソン市)	(姉妹都市の)ケソン市創立75周年記念行事に出席、ケソン市議会訪問、観光プレゼンテーション、介護人材関連施設の訪問
東京都 舛添要一知事	10月19～20日	韓国(ソウル)	毎日経済新聞主催世界知識フォーラムで講演
	10月27日～ 11月2日	フランス(パリ)、英国(ロンドン)	アンヌ・イダルゴ・パリ市長と面談、パリ・イル・ド・フランス地方商工会議所で講演、ラグビーワールドカップ2015ジャパンパビリオン・レセプション出席、ボリス・ジョンソン・ロンドン市長と面談
神奈川県 黒岩祐治知事	4月12日	黒岩知事再選	
	8月23～24日	韓国(ソウル、水原)	神奈川県・京畿道友好提携25周年記念行事に出席、南景弼(ナム・ギョンピル)京畿道知事と面談、京畿バイオセンター視察、光橋テクノバレーで講演

首長	日程	訪問国	目的など
神奈川県 黒岩祐治知事	10月16～20日	ベトナム（ハノイ）、オーストラリア（ゴールドコースト）	チュオン・タン・サン国家主席、ファム・ビン・ミン副首相と面談、神奈川経済セミナー・交流会を開催、神奈川インダストリアルパーク視察（ハノイ）、相模湾沿岸とゴールドコースト海岸との友好提携25周年記念行事に出席、トム・テイト・ゴールドコースト市長と面談 ※相模湾沿岸13市町（横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、葉山町、大磯町、二宮町、真鶴町、湯河原町）、ゴールドコースト市はクィーンズランド州の承認・支持をもとに締結された。
	10月29日～ 11月2日	英国（ロンドン）	ラグビーワールドカップ決勝戦視察、大会組織委員会主催レセプションに出席、ベルナル・ラパセ・ワールドラグビー会長と面談
	11月18～22日	英国（ロンドン）、スイス（ジュネーブ）	セルセラピー・カタパルト（再生・細胞医療の実用化の促進機関）、MedCity（ヘルスケア産業の広域支援機構）訪問、WHO 訪問
横浜市 林文子市長	6月21～27日	カナダ（バンクーバー）	姉妹都市提携50周年記念式典に出席、環境ビジネスセミナー開催、グレゴール・ロバートソン・バンクーバー市長と面談
	9月16～19日	フィリピン（マニラ）	エストラダ・マニラ市長と面談、マニラ市議会で演説、APEC 女性と経済フォーラムで講演、中尾武彦 ADB 総裁と面談
	9月26～29日	米国（ニューヨーク）	対日投資セミナーで講演
	10月7～10日	米国（ワシントン）	米国国務省及びブルームバーグ財団主催環境に関するプログラム「Our Cities, Our Climate」に参加、グレゴール・ロバートソン・バンクーバー市長、イーサン・バーコウィッツ・アンカレッジ市長、マーティン・ウォルシュ・ボストン市長、アキワミ・アムボデ・ラゴス州知事と面談
川崎市 福田紀彦市長	11月14～18日	ベトナム（ハノイ、ハイフォン）、シンガポール	川崎港のポートセールス（ハイフォン港、現地日系企業視察、シンガポール港、現地物流企業視察）
相模原市 加山俊夫市長	4月12日 加山市長3選 海外出張なし		
新潟県 泉田裕彦知事	10月18～23日	ウクライナ（キエフ）、イタリア（ミラノ）	ウクライナ非常事態省訪問、チェルノブイリ原子力発電所視察、ミラノ万博新潟県イベント出席
	11月8～11日	ベトナム（ハイフォン）	県代表団团长として訪問、同市と友好協力覚書締結
	2016年 1月14～16日	中国・黒竜江省ハルビン	陸昊・黒竜江省長と面談、市内で開催の水祭り、新潟フェア視察
新潟市 篠田昭市長	7月21～25日	ロシア（ハバロフスク）	新潟・ハバロフスク姉妹都市提携50周年記念行事に出席
	8月23～27日	ロシア（ウラジオストク）	日口沿岸市長会議に出席
	10月3～7日	イタリア（ミラノ）	ミラノ万博新潟市イベント（10月4～5日）に出席

首長	日程	訪問国	目的など
富山県 石井隆一知事	5月12～17日	米国（ロサンゼルス、ニューヨーク）	クルーズ船の富山伏木港寄港要請、マリナ・デル・レイ視察（ロサンゼルス）、とやま伝統工芸PR展示会開会式に出席、美術館視察、総領事館、ニューヨーク日本商工会議所訪問（ニューヨーク）
	8月1～5日	イタリア（ミラノ）	ミラノ万博富山県の日（8月1～2日）に出席、富山県伝統工芸品展示会（トリエンナーレ美術館）に出席、能作ミラノ視察、アグスタウエストランド（ドクターヘリのメーカー）訪問
	10月4～8日	インドネシア（ジャカルタ）	富山ものづくりセミナー開催、観光説明会開催、県進出企業と懇談、保健省、協同組合・中小企業省訪問
	12月25～29日	インド（ニューデリー、ヴィジャヤワダ）	インド商工会議所連合会（FICCI）訪問、ナラ・チャンドラバブ・ナイドゥ・アンドラプラデシュ（AP）州首相と面談、同州内視察
石川県 谷本正憲知事	10月10～22日	イタリア（ミラノ、フィレンツェ）、ドイツ（ハノーバー）	ミラノ万博石川の日（10月17～18日）に出席、石川の食文化提案会の開催、スローツーリズム視察、革新複合材料開発センター・CFKパレーの連携協定締結に立ち会い
福井県 西川一誠知事	4月12日	西川知事4選	
	5月22～24日	中国（北京）	観光分野における対日投資セミナーで講演、Yokoso Nippon!、地方創生観光シンポジウム、日中観光交流の夕べ（習近平国家主席が出席）に参加
	6月11～14日	オランダ（アムステルダム）、オーストリア	レンブラント版画と越前和紙展開会式に出席、オランダ教育省、サイクリング協会訪問
	10月26～31日	イタリア（ミラノ）	ミラノ万博福井県イベント（10月24～27日）に出席、「ふくい食と工芸」商談会、観光プレゼンテーション開催、ボッコロニ大学経済学部教授と面談
山梨県 後藤斎知事	8月2～7日	中国（成都）、シンガポール	山梨県・四川省友好県省締結30周年記念式典に出席、魏宏・四川省長と面談、山梨県魅力説明会・商談会開催（成都）、山梨県魅力発信イベント開催、明治屋、伊勢丹における県産品のPR、JTB アジアパシフィックと意見交換（シンガポール）
	11月21～24日	インドネシア（ジャカルタ）	日本インドネシア交流促進レセプション「Yokoso Nippon!」に出席、山梨日本酒・ワイン愛好会と意見交換、日本インドネシア観光交流拡大シンポジウムで講演、ジョグジャカルタ特別州と交流促進に向けた覚書締結、アリフ・ウィボウォ・ガルダ・インドネシア航空社長と面談
長野県 阿部守一知事	8月9～12日	韓国（ソウル、春川）	朴元淳（パク・ウォンスン）ソウル市長と面談、金秀天（キム・スチョン）アジアナ航空社長に信州まつもと空港へのチャーター便を要請、崔文洵（チェ・ムンスン）江原道知事と面談

首長	日程	訪問国	目的など
長野県 阿部守一知事	10月26日～ 11月2日	オーストリア（ウィーン）、スイス（ツェルマット）	ルップレヒター・オーストリア農林環境水資源管理大臣と面談、林業技術等交流に関する覚書締結、科学研究経済省訪問、木質バイオマス発電施設見学、ウィーン楽友協会訪問、スイストラベルシステム視察、ツェルマット観光局訪問
	12月14～17日	中国（北京、石家荘、張家口）	中国人民対外友好協会、中国対外友好合作服務中心、中国日本友好協会訪問、長野県観光セミナー・商談会開催、張慶偉・河北省長、馬宇駿・張家口市長と面談
岐阜県 古田肇知事	7月12～19日	ベトナム（ゲアン省、ハノイ、ホーチミン）、フィリピン（マニラ）	チャン・バック・ハー・ベトナム投資開発銀行会長、ホー・ドゥック・ホック・ゲアン省共産党書記長、グエン・スアン・ドゥオン省人民委員会委員長、ホアン・チュン・ハイ副首相、ダオ・クワン・トゥ計画投資副大臣、レー・コック・ズアン農業農村開発副大臣、グエン・バン・トゥアン観光総局長、レー・ホアン・クアン・ホーチミン市人民委員会委員長、グエン・クオック・キー・ヴェットトラベル会長と面談、県ベトナム進出企業と懇談、フィリピン・バンコ・デオロ（BDO 銀行）会長、ジェイム・J・パウティスタ・フィリピン航空社長と面談、岐阜県レセプション開催（日本大使公邸）
	10月30日～ 11月11日	リトアニア（ビリニュス）、英国（ロンドン）、フランス（パリ）、スイス（チューリヒ）、イタリア（ローマ）	マリウス・スカルプスカス経済副大臣、リナス・リンケビチュス外務大臣、シャルナス・ビルティス文化大臣と面談、杉原千畝記念館等の視察（以上リトアニア）、美濃和紙等展示会オープニングセレモニーへ参加、ビル・スウィーニー英国オリンピック委員会 CEO と東京オリンピック・パラリンピック事前合宿に関する協定締結、岐阜県・飛騨牛フェアの開催、飛騨牛 PR イベント（以上英国）、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアへのフランス陸連合宿誘致に関する合意書締結、調理学校における飛騨牛 PR イベント、大手訪日旅行会社に岐阜県 PR、美濃和紙等展示会オープニングセレモニーへ参加（以上フランス）、県産品継続取扱い候補店「sato サト」オーナーと面談（スイス）、国連食糧農業機関（FAO）事務局長等との面談（イタリア）
	12月12～17日	イタリア（ローマ）	世界農業遺産認定に向けたプレゼンテーション、バルヴィス・クーハフカン世界農業遺産基金代表と面談、バイオバーシティ・インターナショナル視察
静岡県 川勝平太知事	8月4～9日	モンゴル（ウランバートル）	モンゴル経済ミッション団長として訪問、教育・文化・科学省と教育分野の協力に関する覚書に調印 ※富士山静岡空港からチャーター便利用
	8月17～21日	中国（浙江省湖州市、上海）	静岡県・浙江省友好交流卓球大会に参加、李強・浙江省長、夏宝龙・共産党浙江省委員会書記と面談、中国東方航空訪問

首長	日程	訪問国	目的など
静岡県 川勝平太知事	9月13～16日	韓国（忠清南道、ソウル）	東アジア地方政府三農（農業、農村、農業者）フォーラムで講演、安熙正（アン・ヒジョン）忠清南道知事と面談、李丙琪（イ・ビョンギ）大統領秘書室長と面談、ソウル大学日本研究所で講演、成楽寅（ソン・ナクイン）ソウル大学長と面談
	10月25日～ 11月2日	イタリア（トリエステ）、英国（ロンドン）	フリウリ・ベネチア・ジュリア州とスポーツ交流協定締結、州内世界遺産の視察、ラグビーワールドカップ2015イングランド大会視察、同組織委員会主催レセプションに出席
	11月13～19日	アルゼンチン（ブエノスアイレス）、ブラジル（サンパウロ）	アルゼンチン静岡県人会創立50周年式典に出席、ブラジル静岡県人会と意見交換、エンブラエル社訪問（フジドリームエアラインズ使用機材メーカー）
	2016年 2月2～4日	フィリピン（プエルト・ガレラ）	第11回世界で最も美しい湾クラブ世界大会・総会に出席
	3月18～21日	台湾（嘉義県、台北）	世界お茶博覧会開会式出席、嘉義県庁訪問、亜東関係協会、チャイナエアライン訪問
静岡市 田辺信宏市長	4月12日	田辺市長再選	
	8月24～30日	イタリア（ミラノ）、ロシア（レニングラード、サンクトペテルブルク）	ミラノ万博におけるトップセールス、レニングラード動物園との協定書調印式に出席、サンクトペテルブルク市役所訪問
	9月20～27日	米国（オマハ）	姉妹都市交流行事に出席、オマハ市と姉妹都市関係を再確認
	12月19～21日	台湾（台北）	台北マラソン静岡交流訪問団、柯文哲・台北市長と面談
	2016年 1月10～16日	米国（ロサンゼルス、サンタクラリタ、マイアミ、フォートローダーデール）	清水港客船誘致委員会主催海外ポートセールス（米国の船会社6社を訪問）
浜松市 鈴木康友市長	4月12日	鈴木市長3選	
	2016年 1月19～24日	米国（アナハイム、シリコンバレー）	NAMM（世界最大の楽器ショー）関連イベント「国際連携会議」で今秋開催の「世界音楽の祭典 in 浜松 2016」、ユネスコ創造都市ネットワーク音楽分野加盟都市としての事業戦略について講演、シリコンバレー視察
愛知県 大村秀章知事	7月12～18日	インド（デリー、アーメダバード、ジャイプール）	ナレンドラ・モディ首相（商工省ジャバンプラス内に愛知デスク設置を提案→2016年1月25日開設）、ジャイトリー財務大臣、シタラマン商工大臣と面談、経済交流会開催（日本大使公邸）、インド商工会議所連合会、パテル・グジャラート州財務大臣、ラジェ・ラジャスタン州首相と面談、スズキマネサール工場、デンソーハリヤナマネサール工場視察
	8月2～7日	イタリア（ミラノ）、フランス（パリ）	ミラノ万博あいち・なごやフェア in ミラノ（8月4～8日）出席、「ハート・オブ・ジャパン 誘客促進事業」をテーマにした駐仏日本大使及び愛知県出身企業関係者と懇談（パリ）

首長	日程	訪問国	目的など
愛知県 大村秀章知事	10月18～24日	インドネシア（ジャカルタ）、シンガポール	ユスフ・カッタ副大統領、ダルミン・ナスチオン経済担当調整大臣、トーマス・レンボン商業大臣、イグナシウス・ジョナン運輸大臣、サレ・フシン工業大臣、フランキー・シバラニ投資調整庁長官、ドゥイコリタ・ガジャマダ大学学長と面談、同大学生対象に講演、Oishii Japan で愛知県産品 PR
	11月9～10日	韓国（京畿道・水原）	南景弼(ナム・ギョンピル)京畿道知事と面談、友好交流および相互協力に関する了解覚書を締結
名古屋市 河村たかし市長	7月31日～ 8月7日	イタリア（トリノ、ミラノ）、オランダ（アムステルダム）	名古屋・トリノ姉妹都市提携10周年記念行事に出席、ファッション・トリノ市長と面談、ミラノ万博あいち・なごやフェア in ミラノ（8月4～8日）出席、アムステルダム中央駅など視察
	10月31日～ 11月6日	豪州（シドニー、メルボルン）	シドニー市姉妹都市提携35周年記念行事に出席、ニューサウスウェールズ州教育省、ジェットスター本社訪問（ケアンズ・セントレア線開設を要請）
三重県 鈴木英敬知事	4月12日	鈴木知事再選	
	7月1～8日	イタリア（ミラノ、ピエモンテ州）、フランス（ヴァルドワーズ県、パリ）、英国（ロンドン、バーミンガム、オックスフォード）	ミラノ万博三重県出展（7月1～4日）開会式に出席、テストマーケティング会場視察、イタリア食科学大学訪問、ヴァルドワーズ県（エアバスインダストリー関連会社が集積）と覚書締結、ビジネスセミナー出席（ヴァルドワーズ県）、クリスチャン・マセ・フランス外務国際開発省次官と面談、ダッソー・アビエシオン社訪問、都市・青少年・スポーツ省、全国家族手当金庫訪問、三重県プロモーションイベント（忍者セミナー）に出席（パリ）、三重県ビジネスセミナー、交流会に出席（ロンドン）、ロックアーンサミット開催地視察、バーミンガム大学病院、王立家庭医学会、オックスフォード大学訪問、ロイヤルフリーホスピタルと看護職員研修受入れに関する覚書締結
	9月27～29日	米国（ニューヨーク）	対日投資セミナーで講演、マイケル・ドッドマン国務次官補佐官と面談
	11月19～22日	タイ（バンコク、チョンブリ県）	工業省、投資委員会訪問、四日市港セミナーに出席、タマサート大学東アジア研究所と意見交換、タイ国際航空、現地旅行会社訪、レムチャパン港視察、伊勢丹、日本料理店に県産品 PR
	2016年 1月19～23日	香港、台湾（桃園、台北、高雄、台東県）	三重県フェア開催セレモニー（イオンストアーズ香港）に出席、香港貿易発展局訪問、EGL ツアーズと面談、日本食レストラン（権八香港）で商談会、CITY SUPER、旅行会社訪問、孫洪祥・チャイナエアライン会長と面談、簾志樂 Wellcome JASONS（高級スーパー）社長と面談、李嘉進・亜東関係協会会長と面談、台東県・伊賀市・志摩市による MOU 締結式に立会、陳菊・高雄市長と面談、高雄市と MOU 締結、高雄港訪問、タロコパーク（鈴鹿サーキットパーク）開業に向けての現地メディアによる取材、台湾観光局長、台湾観光協会会長と面談

首長	日程	訪問国	目的など
関西広域連合 井戸敏三連合長 ※奈良県は未加入であったが、2015年12月より防災、観光・文化振興の2分野に限り加入した。	9月18～21日	フィリピン（マニラ）、マレーシア（クアラルンプール）	関西広域連合トッププロモーション：観光省訪問、旅行業協会と意見交換（フィリピン）、ナズリ・アジズ観光・文化相と面談、旅行業協会と意見交換、All関西フェスティバル視察（マレーシア） ※団長 山田啓二・京都府知事
	11月27～28日	ベトナム（ホーチミン）	関西広域連合トッププロモーション：関西観光セミナーの開催、ホーチミン市観光局長、旅行エージェン特との意見交換、ホーチミン市テレビ局訪問、ホーチミン市長と面談、イオン関係者との意見交換 ※団長 井戸敏三・兵庫県知事
滋賀県 三日月大造知事	6月8～13日	米国（ミシガン州デトロイト、ランシング、グランドラビッツ）	マイヤーガーデン日本庭園開会式に出席、滋賀の食の魅力PR、ミシガン州立大学で講演、リック・スナイダー・ミシガン州知事と面談、デトロイトの再生、再開発視察
	8月9～13日	中国（湖南省・長沙、岳陽）	杜家毫・湖南省長、湖南省人民代表大会主任と面談、友好交流、水環境分野の産業振興に関する覚書締結、水環境フォーラムに参加、洞庭湖環境改善プロジェクト視察、滋賀県の観光PR
	10月29日～11月3日	タイ（バンコク）、マレーシア（クアラルンプール）	観光促進、県産品のPR（商談会、交流会の開催、旅行会社、バイヤー、イオンアセアン本社訪問）
京都府 山田啓二知事	6月3～12日	イタリア（ミラノ）、フランス（パリ、モンペリエ）	ミラノ万博京都ウィーク（6月7～11日）出席、ラングドック・ルシヨン州友好提携事業に出席
	7月10～15日	イタリア（ミラノ）	ミラノ万博ジャパンデー（7月11日）、京の食商談会 in ミラノに出席
	10月23～25日	中国（北京）	東京ー北京フォーラムに出席
	10月30日～11月1日	韓国（世宗）	日韓地方自治フォーラムに出席
	12月26日～2016年1月1日	インド（デリー、ムンバイ）	インド政府貴賓プログラムによる招待（インド外務省、マハラシュトラ州、ラジャスタン州関係者と今後のインドと京都府との地方交流等について意見交換）
	2月27～28日	シンガポール	京都展 in シンガポールに出席
京都市 門川大作市長	6月6～15日	イタリア（フィレンツェ、ミラノ）	ミラノ万博京都ウィーク（6月7～11日）出席、京都・フィレンツェ姉妹都市50周年記念式典に出席、京都の魅力をもPR
	2016年2月7日 門川市長3選		
大阪府 松井一郎知事	9月9～13日	イタリア（ミラノ）、フランス（パリ）	ミラノ万博視察、ピセンテ・ロセルタレス博覧会国際事務局（BIE）事務局長、ヴァルドワーズ県議会議長と面談、オーヴェル・シュル・オワーズ（ゴッホ終焉の地）訪問
	11月22日 松井知事再選		
	2016年1月12～13日	フィリピン（マニラ）	大阪のものづくり企業等のフィリピンにおける販路開拓、フィリピン進出大阪企業サポートのため覚書締結（経済区庁及び工業団地）、ドミンゴ貿易産業大臣、デ・リマ経済区庁長官と面談 ※松井知事は所用のため先に帰国、他は1月14日まで

首長	日程	訪問国	目的など
大阪市 橋下徹市長→ 吉村洋文市長	5月17日	大阪都構想住民投票で否決	
	11月22日	吉村洋文・前衆議院議員初当選 海外出張なし	
堺市 竹山修身市長	海外出張なし		
兵庫県 井戸敏三知事	4月14～15日	韓国（大邱）	第7回世界水フォーラムに出席（瀬戸内海の環境保全について講演）
	7月12～20日	フランス（ロデーズ、パリ、リール）、イタリア（ミラノ）	フランス・アヴェロン県ジャン・クロード・ルッシュ議長と面談、兵庫県観光プロモーション（パリ）、パトリック・カネール都市・青少年・スポーツ大臣、クリスチャン・マセ外務省次官と面談、フランス国民祭視察、セヌ・エ・マルヌ県ジャン・ジャック・バルボー議長と面談、ノール県シルヴィー・ラバダン副議長と面談、ミラノ万博兵庫県プロモーション（7月16～19日）に出席
	8月17～26日	ブラジル（リオデジャネイロ、パラナ州クリチバ、サンパウロ）、アルゼンチン（ブエノスアイレス）、パラグアイ（アスンシオン）	リオデジャネイロ日本商工会議所等日系団体との意見交換、カルロス・アルベルト・リッシャ・パラナ州知事と面談、兵庫県パラナ州友好提携45周年記念行事に出席、パラナ州工業連盟との経済交流会議開催、ブラジル兵庫県人会創立55周年記念式典に出席、アルゼンチン兵庫県人会創立55周年記念式典、パラグアイ兵庫県人会との交流会出席
	9月20～22日	韓国（昌原、釜山）	洪準杓（ホン・ジュンピョ）慶尚南道知事と面談、金海粉青陶磁館視察、釜山商工会議所との意見交換 ※大阪国際空港（伊丹）・大邱空港国際オウンユースチャーター便を利用
	11月25～29日	中国（海南島、広州）、ベトナム（ホーチミン）	兵庫県・海南省友好提携25周年記念事業に出席、劉賜貴・海南省長と面談、黄龍雲・広東省人民代表大会常務委員会主任と面談、関西観光セミナー（関西広域連合）の主催、関西観光展視察、レ・ホアン・クワン・ホーチミン市長と面談、イオン関係者と意見交換
神戸市 久元喜造市長	6月11～19日	米国（サンフランシスコ、シアトル、エバレット）	シティ・イノベート・サミット2015に出席、神戸への投資誘致セミナー開催、市内産農産物のPR、マレー・シアトル市長と面談、シアトル市と連携協定締結、ボーイング社訪問
	7月4～9日	豪州（ブリスベン）	姉妹都市提携30周年行事に出席、グラハム・クワーク・ブリスベン市長と面談、アジア太平洋都市フォーラムに出席
	8月26～28日	韓国（仁川、大邱）	劉正福（ユ・ジョンボク）仁川市長と面談、神戸医療産業都市のプレゼンテーション、権泳臻（クワン・ヨンジン）大邱市長と面談
	10月14～18日	メキシコ（メキシコシティ）	第6回 OECD 主催首長と閣僚の円卓会議に出席（テーマ「大都市の世紀」16カ国から閣僚9名、首長、知事、市長15名参加）

首長	日程	訪問国	目的など
奈良県 荒井正吾知事	4月12日	荒井知事3選	
	5月22～24日	中国（北京）	日中観光交流のタベ（習近平国家主席が出席）に参加、観光分野における対日投資セミナーで講演
	9月14～16日	韓国（忠清南道）	東アジア地方政府三農フォーラムに出席
和歌山県 仁坂吉伸知事	4月21～27日	米国（ロサンゼルス、シアトル）、メキシコ（メキシコシティ）、カナダ（バンクーバー）	各地の和歌山県人会との懇談会出席、エド・マレイ・シアトル市長と面談、シアトルサクラ祭り視察
	7月4～9日	イタリア（ミラノ、ローマ）	ミラノ万博和歌山県イベント（7月5～7日）に出席、ポッコロニ大学フィリペーニ名誉教授、セッキ教授、ジョゼ・グラジアーノ・ダ・シルバ国連食糧農業機関（FAO）事務局長と面談
	10月11～18日	トルコ（アンカラ）、スペイン（サンチャゴ・デ・コンポステラ、マドリッド）	ヤルチュン・トプチュ文化観光大臣と面談、エルトゥールル号セミナーに出席し映画「海難1890」を紹介、アキフ・チャータイ・クルチ青年スポーツ大臣と面談、トルコ・オリンピック委員会訪問、トルコの東京オリンピック事前合宿誘致、アルベルト・ヌニェス・フェイホー・ガリシア州首相、ピラール・ロホ・ノゲラ・ガリシア州議会議長と面談、サンティアゴ・デ・コンポステラ大学主催ジャパンデー視察、第1回巡礼道フォーラムに出席
	12月13～17日	イタリア（ローマ）	「みなべ・田辺の梅システム」世界農業遺産認定に向けた最終プレゼンテーション ※みなべ町長、田辺市長が同行
鳥取県 平井伸治知事	4月12日	平井知事3選	
	7月3～7日	フランス(パリ)、イタリア(ミラノ)	ジャパン・エキスポで県産品PR(パリ)、ミラノ万博鳥取県イベント(7月5～9日)出席、ジャパンサローネ視察、市内小売店視察
	7月22～26日	米国（ニューヨーク、ウエストバージニア州ホワイト・サルファ・スプリングス）	全米知事会議に出席、ゲリー・R・ハーバート・ユタ州知事、テリー・マックオーリフ・バージニア州知事、ジョン・ヒッケンルーバー・コロラド州知事ほかと面談、ダイヤモンド電機（ウエストバージニア州）、日本酒専門店 SAKAYA 訪問、ニューヨーク鳥取県人会と懇談
	9月12～14日	香港	二十一世紀梨プロモーション（地元および日系スーパー）、香港パワーブロガーに観光プレゼンテーション、王證皓（ウォン・チンホ）香港航空 COO と面談
	10月21～23日	韓国（江原道・襄陽）	第20回北東アジア地域国際交流・協力地方政府サミットに出席
	10月30日～ 11月1日	韓国（世宗、ソウル）	日韓地方自治フォーラムに出席、鳥取×ソウルまんが王国 in チェミロ記念セミナーに出席（主催者あいさつ）
	11月19～21日	タイ（バンコク）	アチャカ工業大臣と面談、労働省技術開発局、マヒドン大学と覚書締結、インバウンド誘客のため現地テレビ、ラジオ、雑誌のインタビュー

首長	日程	訪問国	目的など
島根県 溝口善兵衛知事	4月12日	溝口知事3選 海外出張なし	
岡山県 伊原木隆太知事	7月14～19日	ベトナム(ハノイ)、タイ(バンコク)	ベトナム外国投資庁、県内の進出企業訪問、中国地方インバウンドフォーラム観光情報説明・商談会に出席、県内の進出企業訪問
	8月12～16日	香港、台湾(台北)	香港フードエキスポでの県産農産物PR、袁文英EGLツアーズ社長と面談、現地旅行会社向け観光説明会・交流会開催(香港および台湾)
	8月20～26日	アルゼンチン(ブエノスアイレス)、ブラジル(サンパウロ)	在アルゼンチン岡山県人会創立50周年記念式典、岡山県人ブラジル移住105周年記念式典出席、ブラジル岡山県人会館訪問
	10月7～11日	インドネシア(ジャカルタ)	投資調整庁訪問、岡山県進出企業訪問、県産農産物のPR
	10月23～25日	中国(北京)	東京-北京フォーラムに出席
岡山市 大森雅夫市長	4月5～10日	米国(オレゴン州ポートランド)	チャーリー・ヘイルズ・ポートランド市長と面談、同市の街づくり視察
	5月22～24日	韓国(統営)	持続可能な開発のための教育(ESD)人材交流のセジャトラセンター開所式、政策決定者円卓会議に出席
	9月27日～ 10月1日	メキシコ(メキシコシティ)	第2回ユネスコ主催学習都市国際会議に出席、メキシコシティ市長と面談 ※ユネスコ学習都市グローバルネットワークに登録(世界11都市、日本は岡山市のみ。2016年3月24日公表)
	11月9～11日	台湾(台北、新竹)	台湾国際旅行博視察、現地旅行会社訪問、林智堅・新竹市長と面談
広島県 湯崎英彦知事	4月23日～ 5月1日	米国(ワシントン、ニューヨーク)	米国連邦議会調査局、外交問題評議会、マンズフィールド財団関係者と意見交換(ワシントン)、NPT運用検討会議への参加(ニューヨーク)
	5月29日～ 6月1日	米国(ホノルル)	ホノルル広島県人会創立60周年記念式典への参加、デービッド・イゲ・ハワイ州知事との面談
	7月5～12日	フランス(パリ、レンヌ、モンサンミッシェル)、英国(ロンドン、サザンプトン)	広島プロモーションイベントに出席、ドミニク・ラモイエ・フランス自転車旅行連盟会長、デイビッド・ノイエス・キュナード・ラインCEO、ヤン・ガルトン・モンサンミッシェル市長と面談、ブルターニュ地域圏議会、英国王立国際問題研究所訪問、ツール・ド・フランス視察
	10月20日～ 11月1日	メキシコ(グアナファト)、ペルー(リマ)、ブラジル(サンパウロ)、パラグアイ(ラパス)、アルゼンチン(ブエノスアイレス)、米国(ワシントン)	グアナファト州との友好提携1周年記念式典に出席、マルケス・グアナファト州知事と面談(ジャパンデスクを開設)、ペルー広島県人会創立60周年記念式典に出席、ブラジル広島県人会創立60周年記念式典に出席、パラグアイ広島県人会創立55周年記念式典に出席、アルゼンチン広島県人会との交流会に出席、ダニエル・ラッセル米国国務省次官補、ジョン・ウォルフスター国家安全保障会議軍備管理・不拡散担当上級部長と面談

ミラノ万博を中心とした自治体首長のトップセールス

首長	日程	訪問国	目的など
広島市 松井一實市長	4月12日	松井市長再選	
	4月25日～ 5月3日	米国（ニューヨーク）	NPT 再検討会議傍聴、平和首長会議主催「ヒロシマ・ナガサキアピール集会」等の関連イベント参加
	10月22～27日	ブラジル（サンパウロ）	ブラジル広島文化センター創立60周年記念式典に出席
	11月10～19日	ベルギー（イーペル）、オーストリア（ウィーン）、英国（ロンドン、マンチェスター）	イエフ・ファースコーレ・イーペル副市長と面談、第9回平和首長会議理事会出席、ポール・マーフィー・マンチェスター市長、英国国会議員と面談、エドワード・リスター・ロンドン市副市長と面談、セバスチャン・クルツ・オーストリア外相と面談、国連ウィーン事務所での原爆展開設式典に出席
山口県 村岡嗣政知事	5月23～29日	イタリア（ミラノ）	ミラノ万博山口県イベント（5月24～27日）に出席、県内企業による商談会視察
	9月11～12日	台湾（台北、台中、高雄）	ぶちうまやまぐち総合フェア in 台湾の開催、観光プロモーション、亜東関係協会、ライオントラベル訪問、廣三そごう（台中）、大立百貨店（高雄）訪問
	10月27～28日	韓国（ソウル）	山口宇部・仁川の定期便早期就航要請、曹圭英（チョ・ギュヨン）アジアナ航空副社長と面談
	11月12～18日	米国（ロサンゼルス）	第4回在外山口県人会世界大会、南加山口県人会創立110周年記念式典に出席、ネバダ州の高齢者タウン視察
徳島県 飯泉嘉門知事	4月12日	飯泉知事4選 海外出張なし	
香川県 浜田恵造知事	8月26日～ 9月3日	イタリア(ミラノ、パルマ)、フランス(パリ)、スペイン(レオン県)	ミラノ万博香川県イベント（8月29日～9月1日）に出席、オリーブ牛、日本酒などのPR(パリ)、パルマ市との交流協定に調印、ガリシア州と四国4県の巡礼路の姉妹道交流協定の調印、国際シンポジウム出席
	10月23～25日	タイ（バンコク）、シンガポール	県産品のPR(レシピョン開催)、Oishii Japan 2015視察・商談促進
	10月30～31日	韓国（ソウル、世宗）	日韓地方自治フォーラムに出席、曹圭英アジアナ航空副社長と面談
	12月23～24日	台湾（台北）、中国（上海）	チャイナエアライン、台湾観光協会、春秋航空を訪問
	2016年 2月20～23日	ベトナム（ホーチミン）、台湾（台北）	オリーブ牛販売開始記念イベント主催（ホーチミン：2015年10月からベトナムへ輸出）、柯文哲・台北市長、謝謂君・交通部観光局長、董孝行・チャイナエアライン上級副社長と面談、台湾ランタンフェスティバル開幕式出席
愛媛県 中村時広知事	7月29日～ 8月1日	中国（西安、上海）	陝西省人民政府と友好都市協定締結、姜勳俔（ろうきんけん）省長と面談、インバウンドセールス
	10月27日～ 11月1日	台湾（台南）、シンガポール	県産材トップセールス、Emporium Shokuhin オープニングセレモニー、台湾観光経済交流記念事業関係行事に出席

首長	日程	訪問国	目的など
愛媛県 中村時広知事	11月22～24日	インドネシア（ジャカルタ）	日本インドネシア観光交流拡大シンポジウムに出席
	2016年 1月17～22日	タイ（バンコック）、ミャンマー（ヤンゴン）	ビジネス商談会開催、タイ工業省と経済連携に関する覚書締結、ミャンマー商工会議所連盟と意見交換、技能実習生受け入れに係る包括連携協定の調印に立会い、ビジネス商談会開催
	2月25～27日	マレーシア（クアラルンプール）	「愛媛フェア」に出席、現地百貨店社長、日本食品等輸入商社社長と意見交換、マレーシアパドミントン協会訪問
高知県 尾崎正直知事	7月14～15日	台湾（台北）	四国インバウンド商談会意見交換会に出席、外交部政務次長、交通部観光局長、三三企業交流会（三三会）会長、副会長と面談
	9月1～2日	韓国（ソウル、木浦）	友好提携港国際ネットワーク（INAP）総会・シンポジウムに出席、朴洪律・木浦市長と面談
	10月29日	尾崎知事3選（無投票）	
	11月22～24日	インドネシア（ジャカルタ）	日本インドネシア観光交流拡大シンポジウム、日インドネシア交流のタベに出席、国土強靱化シンポジウムで講演、インドネシア大統領、副大統領との懇談に同席、経済連携促進セミナーに出席
福岡県 小川洋知事	4月12日	小川知事再選	
	6月6～8日	ベトナム（ハノイ）	福岡方式（準好気性埋立方式）によるスアンソン廃棄物処分場竣工式に出席、グエン・テ・タオ・ハノイ市人民委員会委員長と面談、ベトナム元福岡日本留学生会と懇談
	10月7～8日	韓国（釜山）	「日韓文化交流プロジェクト～コンテンツあふれる街 FUKUOKA in 釜山～」に出席、徐秉洙（ソ・ビヨンス）釜山広域市長と面談
	10月29日～ 11月4日	英国（ロンドン）	福岡プロモーションの実施、ラグビーワールドカップ2019組織委員会主催レセプションに出席、ルナール・ラパセ・ワールドラグビー会長と面談、Japan Tourism Week 開会式（駐英日本大使館）に出席
	11月10～21日	ブラジル（サンパウロ、リオデジャネイロ）、アルゼンチン（ブエノスアイレス）、パラグアイ（エルカルナシオン）、米国（シアトル）	リオデジャネイロオリンピック施設視察、オリンピック・パラリンピックキャンプ地誘致プロモーション、アルゼンチン福岡県人会創立50周年記念式典に出席、パラグアイ福岡県人移住60周年・県人会創立55周年記念式典に出席、シアトル・タコマ福岡県人会と交流
	2016年 1月28日～ 2月2日	マレーシア（クアラルンプール）、インドネシア（ジャカルタ）	福岡プロモーション主催（日本大使公邸）、福岡県農産物フェア（イオンマレーシア）、インドネシア元福岡県留学生会設立記念祝賀会に出席、フシン工業大臣と面談
	3月4～6日	台湾（高雄、台北）	2016高雄水素エネルギー都市フォーラムに出席、陳菊・高雄市長と面談、李嘉進・亜東関係協会会長と面談（南部地震義援金を贈呈）

ミラノ万博を中心とした自治体首長のトップセールス

首長	日程	訪問国	目的など
福岡県 小川洋知事	3月27～30日	中国（北京、南京）	福岡県帰国留学生新春懇親会に出席、唐家璇・中日友好協会会長と面談、福岡－江蘇友好桜花園開園20周年記念式典に出席、石泰峰・江蘇首長と面談
福岡市 高島宗一郎市長	6月8～17日	米国（ニューヨーク、シアトル、ポートランド、サンフランシスコ）	ワールド・シティ・サミットに出席、「創業特区」政策推進のため企業関係者と面談
	8月31日前後	タイ（バンコク）、インドネシア（ジャカルタ）	訪日観光客誘致イベントに出席
	9月9～11日	中国（大連）	夏季ダボス会議「市長セッション」に出席し、創業特区をアピール
	11月2日前後	フランス（ボルドー）	福岡・ボルドー姉妹都市交流促進に関する共同宣言に署名 ※上海、ニューヨークに次ぐ、ボルドーワイン委員会公認バーが福岡市に開店を機に、同市との交流を促進
北九州市 北橋健治市長	5月8～11日	ベトナム（ハイフォン）	ハイフォン解放60周年記念式典出席、レー・ヴァン・ティン・ハイフォン市人民委員会委員長と面談（グリーン成長推進計画を報告）
	9月21日前後	タイ（バンコク）	北九州ロケのタイ・ドラマ「デビル・ラバー」完成披露イベント（日本大使公邸）に出席
	2016年 1月24～27日	カンボジア（プノンペン）	フン・セン首相、パー・ソチアッタボン都知事と面談、カンボジア・日本水道フォーラムに出席、北九州市、カンボジア工業・手工芸省、北九州市海外水ビジネス推進協議会「カンボジア王国水道の持続的発展をはかるための活動に関する覚書」締結
佐賀県 山口祥義知事	4月20～21日	韓国（ソウル）	ティーウェイ航空、ハナツアー訪問
	5月30日～ 6月2日	イタリア（ミラノ）	ミラノ万博佐賀県プロモーション（5月31日～6月2日）に出席
	8月25～27日	韓国（全羅南道、済州特別自治道）	李洛淵（イ・ナギョン）全羅南道知事、元喜龍（ウォン・ヒリョン）済州特別自治道知事と面談
	10月15～20日	フランス（パリ）、英国（ロンドン）	JCC（ジャパン・コスメティックセンター）とフランス CV（コスメティックバレー）との連携協力協定調印式に出席、ラグビーワールドカップ2015会場視察、同組織委員会訪問
	11月11～12日	韓国（ソウル）	CLAIR 主催日韓共同セミナーに出席、ポートセールス
	2016年 1月21～24日	フランス（パリ）	メゾン・エ・オブジェ視察、県主催レセプション開催、メゾン・ワ（日本製品のセレクトショップ）視察
	2月3～6日	タイ（バンコク）	観光セミナー、現地旅行会社と面談、佐賀県進出企業視察、PR レセプションに出席
長崎県 中村法道知事	7月1～6日	ドイツ（ボン）	世界遺産委員会出席 ※田上富久長崎市長も出席（7月2～7日）

首長	日程	訪問国	目的など
長崎県 中村法道知事	8月25日～ 9月2日	ベトナム（ハノイ、ホーチミン、ダナン、クアンナム省）	フック副首相、商工副大臣、計画投資副大臣と面談、レー・ホアン・クアン・ホーチミン市人民委員長と面談、日越文化交流フェスティバルに県参加（ダナン）、ダナン市投資セミナーに出席、フィン・ドゥック・トー・ダナン市人民委員長と面談、ディン・ヴァン・トゥ・クアンナム省人民委員長と面談、グエン・スアン・フック副首相、チェン・ファン・ハー天然資源・環境副大臣、ホ・ティ・キム・トア商工副大臣と面談、世界遺産のホイアン、ミーソン遺跡、タンロン遺跡を視察、タンロン工業団地（I）を視察
	10月26～31日	フランス（パリ）、イタリア	世界遺産候補「長崎の教会群」パネル展、同レセプション開催（パリ日本文化会館）
	11月9～14日	中国（北京、福州、上海）	劉延東・副総理、唐家璇・中日友好協会会長、尤権・福建省書記と面談、長崎県・福建省水産交流会議、長崎鮮魚中国進出10周年記念祝賀会へ出席、中国東方航空訪問
熊本県 蒲島郁夫知事	5月31日～ 6月4日	インドネシア（ジャカルタ、バリ州）	バドミントン協会会長と面談、経済界と交流、バスティカ・バリ州知事と面談
	6月17～18日	台湾（台北）	チャイナエアラインの孫会長、林社長と面談、新・日本旅遊節開会式に出席
	11月11～14日	香港	孫香港航空副総裁と面談（熊本線開設のお礼）、くまもと香港事務所開所記念友好式典に出席
	2016年3月27日 蒲島知事3選		
熊本市 大西一史市長	5月29日～ 6月4日	フランス（エクサンプロヴァンス、ナント）	エクサンプロヴァンスへの能舞台寄贈20周年記念式典に出席、同市長と面談、ナント市長と面談、映画関係者と会議、都市交通視察
	10月27日～ 11月2日	英国（ラグビー、リバプール、ロンドン）	サイモン・リバプール副市長と面談、ラグビーワールドカップ2015視察
	11月9～10日	中国（上海）	八代港・熊本港合同ポートセミナー開催
	11月22～24日	中国（煙台）	東アジア経済交流推進機構総会に出席 ※2004年11月16日設立。会員都市は釜山、大連、福岡、仁川、北九州、青島、下関、天津、蔚山、煙台
	2016年 1月27～28日	韓国（釜山）	八代港・熊本港合同ポートセミナーに出席
大分県 広瀬勝貞知事	4月12日 広瀬知事4選		
	10月15～23日	英国（ブライトン）、イタリア（ミラノ、ローマ）、バチカン市国	ラグビーワールドカップ2015視察、ミラノ万博大分県デー（10月20日）に出席、バチカン図書館訪問 ※1929年に来日したイタリア人神父マリオ・マレガ氏（1902～1978）が、大分県内で「豊後キリシタン関係史料」を調査し、収集した史料をバチカンに送った。1万点以上に及ぶこの史料がバチカン図書館に収蔵されていることが判明。

首長	日程	訪問国	目的など
宮崎県 河野俊嗣知事	4月22～24日	香港	宮崎・香港線就航お礼のため香港航空、EGL ツアーズなどを訪問 ※往路は香港航空を利用
	8月2～4日	中国（上海）	上海クルーズトップセールス（ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社、コスタ・クルーズ社訪問）、JNTO 上海事務所訪問
	8月30日～ 9月5日	イタリア（ミラノ、ローマ）、 ドイツ（ダルムシュタット、 フランクフルト）	ミラノ万博宮崎県出展イベント（9月2～5日） に出席、トリプルツィオ財団訪問（天正遣欧少年使節の伊東マンショの肖像画を所有）、国連食糧農業機関（FAO）訪問、ドイツ陸上連盟、柔道連盟訪問
	11月15～17日	韓国（ソウル）	宮崎県韓国訪問団（朴元淳・ソウル市長、金秀天・アジアナ航空社長、金守漢・韓日親善会中央会長と面談）宮崎ーソウル線の利用促進
	12月13～17日	イタリア（ローマ）	世界農業遺産認定に向けたプレゼンテーション ※高千穂町長、日之影町長、五ヶ瀬町長、諸塚村長、椎葉村長が同行
鹿児島県 伊藤祐一郎知事	7月2～9日	ドイツ（ボン）、トルコ（イスタンブール）	世界遺産委員会出席、イスタンブール市内行政視察
	8月18～20日	台湾（台中、台北）	裕毛屋鹿児島フェア視察（台中）、チャイナエアライン本社訪問、台北晶華酒店（リージェント・タイペイ）鹿児島フェア調印式出席（台北）
	10月11～13日	韓国（ソウル）	鹿児島ーソウル線就航25周年記念レセプションに出席
	10月18～20日	香港	鹿児島美食フェア開会式に出席
	2016年 1月17～20日	シンガポール	第18回鹿児島・シンガポール交流会議に出席
沖縄県 翁長雄志知事	4月11～15日	中国（北京）	日本国際貿易促進協会訪中団に参加
	4月18～21日	台湾（台北、高雄）	那覇港管理組合・台湾港務のパートナーシップ港合意書締結に立会い、江丙坤・三三企業交流会会長と面談、經濟部幹部と意見交換、航空会社、IT企業訪問
	5月27日～ 6月5日	米国（ハワイ、ワシントン）	デービッド・イゲ・ハワイ州知事、メイジー・ヒロノ上院議員、トゥルシー・ガバード下院議員（いずれもハワイ州選出）と面談、ヤング国務省日本部長、アバクロンビー国防総省副次官補代行、マケイン上院軍事委員長と面談、ジョージ・ワシントン大学沖縄コレクション（関連図書）開所式に出席
	7月8～14日	米国（ハワイ）	沖縄ハワイ姉妹提携30周年記念事業に出席、デービッド・イゲ・ハワイ州知事と面談、沖縄・ハワイクリーンエネルギー協力に関する覚書の更新調印
	7月21～25日	シンガポール	県シンガポール事務所開所式、ビジネス環境紹介セミナー&商談会に出席、チュア・ティアム・ヒム国際企業庁副長官、ウォン・ウーン・リョン・チャンギ空港グループ上級アドバイザー、バラサン・パスパティエ・ジェットスター・アジア CEO と面談

首長	日程	訪問国	目的など
沖縄県 翁長雄志知事	8月13～15日	香港、マカオ	香港フードエキスポ2015視察、マーガレット・フォン香港貿易発展局総裁と面談、ザ・ベネチアン・マカオ、マカオ歴史地区視察
	9月19～24日	スイス（ジュネーブ）	シンポジウム「沖縄における米軍基地と人権侵害」で講演、国連人権理事会総会で演説
	11月12～14日	台湾（台北、桃園）	鄭文燦・桃園市長、孫洪祥・チャイナエアライン CEO と面談、沖縄ナイトの開催（台北）

出所：各自治体のホームページ（知事、市長記者会見記録など）をもとに作成

資料2 地方自治体のミラノ万博参加

自治体／ 期間／テーマ	業務委託先、 実施主体／予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果／フォローアップ
山口県 5月24～27日 世界に届けます 山口の食・文化・ 匠の技	2015年ミラノ国際博覧 会参加実行委員会（や まぐちの農林水産物需 要拡大協議会ほか19団 体） 平成27年度38,260千円	EUへ初めてふぐを持ち込み、 国内外で高い評価を得ている 日本酒の紹介、伝統芸能とし て伝わる神楽、伝統工芸の萩 焼や大内塗りなど、本県の食 文化や巧みの技を世界に発信	村岡嗣政知事 5月23～29日	会期中約2万7,600人 （1日目約6,200人、 2日目約7,900人、3日 目約6,100人、4日目約 7,400人）
佐賀県 5月31日～ 6月2日 ARITA POR- CELAIN PARK in MILANO BY SAGA PREFECTURE	平成26年度補正 19,093千円 有田焼創業400年事業 のひとつ	有田焼のガチャガチャ（有田 ポーセリン・カプセル）、不知 火太鼓の演奏、伝統工芸士に よる実演（ろくろ、絵付け）、 佐賀県の「食」の試飲・試食 など	山口祥義知事 5月30日～ 6月2日	
京都府／京都市 6月7～11日 日本の美意識の 原点 京都～伝 統と革新～	京都ウィーク実行委員 会（京都府、京都市、 京都商工会議所） 京都府 平成27年度41,000千円 （平成26年度2月補正 11,500千円を含む） 京都市 平成27年度15,000千円	芸・舞妓の舞、茶道体験、京 料理実演、伝統工芸実演、京 都産米「祝」を用いた日本酒 や宇治茶の試飲等、京都の伝 統工芸とイタリアの感性が融 合したテーブル・コーディネ ートを展示、風神雷神図屏風 （レプリカ）の展示	山田啓二知事 6月3～12日 門川大作市長 6月6～15日	会期中約5,500人 （出所：関西広域連合 議事録）
霧島市 （鹿児島県） 6月15～16日 日本風今昔～南 九州薩摩		NPO 法人「こころとからだの サポート夢飛行」（霧島市）が 創作舞踊劇やダンス、書道、 三味線演奏などを上演。焼酎、 茶の試飲や黒酢料理などの実 演も織り込み、南九州の「食」 と民俗芸能文化をアピール。	前田終止市長 出張せず	

自治体/ 期間/テーマ	業務委託先、 実施主体/予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果/フォローアップ
伊賀市(三重県) 6月28～30日 伊賀流忍者の精神と食文化	平成26年度補正 22,000千円	忍術の実演ショー、伊賀酒、漬物、伝統和菓子「おしもん」、忍者の携帯食がルーツと言われる「かたやき」、伊賀牛の試食、伊賀焼、伊賀くみひもの展示	岡本栄市長 6月26日～ 7月3日	会期中約9,900人(1日目4,000人2日目2,900人3日目3,000人) 7月29日報告会開催: 伊賀市の認知度向上(忍者=伊賀)、伊賀牛、伊賀焼などの伊賀の物産に対する高い評価を確認
三重県 7月1～4日 食と折りの食卓	(株)umari 平成26年度 8,684千円 平成27年度63,435千円	県産材の「尾鷲ひのき」を用い4つの空間(香りの間、折りの間、体感の間、茶室の間)を形作り、三重県が育んできた食文化を重層的に紹介する。	鈴木英敬知事 7月1～8日	会期中約3,300人 ミラノ市内で6月24～7月7日テストマーケティングを実施(食品24、非食品11 事業者が約150品目出品) 来場者数約2,200人
和歌山県 7月5～7日 和歌山県の日～ The Origin of Washoku and Travel～	(株)和歌山放送 平成26年度12月補正 9,200千円 平成27年度14,800千円	世界農業遺産申請中の「みなべ・田辺の梅システム」のPR、「和食と旅の原点」のコンセプトの下、和歌山県の発酵食品・県産品を使った和食のPR及び世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」を中心に観光PR	仁坂吉伸知事 7月4～9日	
鳥取県 7月5～9日 まるごと鳥取県をイタリアから世界へアピール	平成27年度6月補正 19,000千円	知事によるプレゼンテーション、地酒鑑開き、すいか日本酒カクテル、コナン君パフォーマンス、伯州綿・鬼太郎コラボバッグ紹介	平井伸治知事 7月3～7日	会期中約6,400人
ジャパンデー 7月11日 主催 「東北復興祭りパレード in ミラノ万博実行委員会」、国際交流基金 共催 ミラノ万博日本館 後援 復興庁 関係自治体:青森市、秋田市、盛岡市、山形市、福島市、二本松市、郡山市、会津若松市、いわき市		東日本大震災への世界各国の支援に謝意を表した「東北復興祭りパレード」、ハローキティ、ドラえもんなど日本の人気キャラクター登場、日本とイタリアの専門家による食の技術革新と持続可能性に関するシンポジウム、きゃりーぱみゅぱみゅや津軽三味線の吉田兄弟などのライブ	安倍昭恵総理夫人、林芳正農相、山際大志郎経済産業副大臣 山田啓二京都府知事 7月10～15日 奥山恵美子仙台市長 7月10～13日 小林香福島市長 7月10～13日	観客約6万人
兵庫県 7月16～19日 日本の極み、ひょうごの「食」体感!	兵庫県出展事業実行委員会(県、県内の農林水産・観光団体) 平成26年度2月補正 24,000千円、 平成27年度4,800千円	こうのとり野生復帰プロジェクト、コウノトリ育む農法等の展示・PR、県産農畜水産物・加工品、観光のPR	井戸敏三知事 7月12～20日(フランスも)	会期中9,500人 2016年2月15～18日イタリア人トップシェフなど3名を招へいし、産地視察、試食会開催

自治体／ 期間／テーマ	業務委託先、 実施主体／予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果／フォローアップ
関西広域連合 7月16～19日		出展府県市のリレー方式で関西の「農」「食」「観光」の魅力をPR		
小浜市(福井県) 7月20～23日 OBAMA DAYs ～日本の食文化 小浜から世界へ	(株)アサツーディ・ケイ 契約額 5,097千円 平成27年度27,196千円	食育事業「キッズ・キッチン」の開催、全国の塗箸生産量約80%を占める「若狭塗箸」の「箸研ぎ体験」などを通じた紹介	松崎晃治市長 7月21～24日	11月22日シンポジウム「日本食文化 小浜から世界へ」を小浜市内で開催し、ミラノ万博の成果を報告
岩手県、宮城県、 石巻市 7月24～27日 東北×イタリア 食と文化のマリアージュ	東北出展委員会（2県1市、(一社)東北経済連合会） 岩手県 平成27年度20,000千円 宮城県 平成27年度20,900千円 石巻市 平成27年度14,770千円	食と文化をテーマに東北とイタリアの新たな“マリアージュ”、現地シェフによる東北の魅力ある食材を使ったオリジナルレシピの試食や東北の地酒試飲、和太鼓演奏や伝統舞踊、餅つき等	達増拓也岩手県知事 7月21～26日 (ドイツも) 村井嘉浩宮城県知事 出張せず 亀山紘石巻市長 7月23～25日 長島忠美復興副大臣 7月21～26日	会期中約1万人
富山県 8月1～2日 TOYAMA STYLE	平成27年度37,380千円	食や伝統工芸のトークショー、おわら風の盆上演、越中和紙ワークショップ、立山連峰・富山湾などの映像上映、地酒、富山米、ます寿し等のBARを展開	石井隆一知事 8月1～5日	会期中約3,600人
愛知県、名古屋 市 8月4～8日 あいち・なごや フェアinミラノ	(株)電通名鉄コミュニケーションズ 契約額 62,988千円 (県は41,998千円) 愛知県 平成26年度11,621千円、 平成27年度55,157千円 名古屋市 平成26年度 7,850千円、 平成27年度30,000千円	当地域のユニークな食品の歴史的・風土的背景などについて説明した後で御試食いただくワークショップを開催、抹茶と瀬戸焼物をテーマに、伝統的な茶道御点前を披露するとともに、その楽しみ方を紹介する「ミラノ大茶会」を開催	大村秀章知事 8月2～7日 石原君雄副知事 8月6～10日 (閉会式参加) 河村たかし市長 7月31日～ 8月7日 (オランダも)	会期中約5,700人
長崎県産地ブランド 産品輸出促進協議会 8月9～11日 Nagasaki Nooodle	島原手延素麺組合連絡協議会、長崎県島原手延そうめん振興会、五島手延うどん協同組合、(株)長崎五島うどん、長崎県五島手延うどん振興協議会、南島原市、新上五島町、長崎県商工会連合会等で構成	長崎の美味しい麺「島原手延そうめん」「五島手延うどん」を紹介		

自治体／ 期間／テーマ	業務委託先、 実施主体／予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果／フォローアップ
静岡県／山梨県 8月23～27日 世界文化遺産富士山と多彩な食の都静岡・山梨ウィーク	(株)静岡博報堂（両県ともに） 山梨県 契約額 3,389千円 静岡県 平成26年度 4,000千円、 平成27年度40,000千円 静岡市 平成27年度10,220千円 浜松市平成27年度海外販路開拓事業 13,629千円の一部 袋井市 平成27年度 300千円 山梨県 平成26年度12月補正 2,930千円	静岡県：4市（静岡、浜松、藤枝、袋井）1団体（島田茶業協同組合）と合同で催事に参画。静岡茶、生山葵、日本酒を中心に静岡を代表する食材を料理人等による実演パフォーマンスと試食試飲によりPR。 山梨県：甲州ワインをはじめ、ぶどう、もも等の果物等山梨を代表する食材を映像やパンフレットによりPR。	川勝平太静岡県知事 出張せず 田辺信宏静岡市長 8月24～30日 （ロシアも） 鈴木康友浜松市長 出張せず 後藤斎山梨県知事 出張せず	9月14日静岡市で報告会開催（静岡県）
香川県 8月29日～ 9月1日 「うどん県。それだけじゃない香川県」の魅力～Buono! UDON festa	(株)電通西日本高松支社 契約額 31,598千円 平成26年度9月補正 4,000千円 平成27年度36,300千円	讃岐うどんやオリーブ牛、さぬき讃フルーツ、日本酒などの試食、うどん打ち体験や利きオリーブオイルなど来場者が参加して楽しめるプログラムの実施、ヨーロッパで人気の盆栽や香川漆器、庵治石、丸亀うちわなどの展示、現代アートの聖地・直島などが舞台の「瀬戸内国際芸術祭2016」や観光地の紹介など	浜田恵造知事 8月26日～ 9月3日 （フランス、スペインも）	会期中1万2,390人 来場者アンケート（有効回答1,496人）では盆栽、オリーブ牛、米に関心が高かった。認知度は低いものの、ほとんどの来場者が香川県に行ってみたいと回答しており、EU圏でのPRに一定の効果があったと考えている。
宮崎県 9月2～5日 「ようこそ！みやぎの食卓へ」	平成26年度2月補正 18,000千円 平成27年度9,600千円	宮崎の「食」の魅力を映像と試食・試飲により体験（日本一の和牛である「宮崎牛」、焼酎など）また、日本神話の舞台として知られる宮崎県の伝統行事で神々への祈りと五穀豊穡への感謝を込めた「神楽」や日南市の鵜戸神宮が発祥の地とされる「剣道」などを紹介。	河野俊嗣知事 8月30日～ 9月5日	会期中約1万5,000人
徳島県 9月6～9日 ミラノ万博 徳島ウィーク～ JAPAN BLUE 徳島～	平成27年度16,400千円	徳島が誇る藍染の体験やLEDを使ったアート作りを体験。新鮮で豊富な農畜水産物を使った日本料理・イタリア料理の競演や地酒テイasting大会の開催、本県独自の伝統芸能である阿波木偶箱廻しの上演、さらには4Kなど高画質の映像による阿波踊りや鳴門の渦など観光資源を紹介。	飯泉嘉門知事 出張せず 川端正義県議会議長 9月4～9日	会期中約1万人

自治体/ 期間/テーマ	業務委託先、 実施主体/予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果/フォローアップ
大阪市 9月10～13日 姉妹都市大阪から魅力発信 ～Buongiorno da OSAKA!～ 大阪商工会議所、 (公財)大阪観光局が協力	(株)博報堂関西支社 契約額 11,037千円 平成27年度19,246千円	1981年に姉妹都市提携を結んだ大阪市とミラノ市は30年以上友好を深めてきた。両都市の交流の歴史等を紹介するとともに、大阪が誇る多彩な食文化や観光の魅力をステージイベントや展示、試食・試飲等の体験企画などを通じて、世界に向けて発信。	橋下徹市長 出張せず 村上龍一副市長 9月7～13日 松井一郎大阪府知事 9月9～13日 (フランスも)	
新潟県三条市/ 燕市 9月24～26日 燕三条の技と食	三条市平成27年度燕三条ブランド推進事業 24,150千円の一部 燕市平成26年度補正 7,000千円の一部	世界有数の金属加工産業地で、豊かな自然の恵みを活かした食材の宝庫。江戸時代の和釘づくりを転機に、鋳起銅器、鍛冶などの技術を育み、金属ハウスウェア、刃物は世界中で高い評価。職人による実演や、本物の道具に触れ、永い歴史と豊かな自然に恵まれた「燕三条の技と食」を体感。	鈴木力・燕市長 9月22～26日	
山形県鶴岡市 10月2～3日 鶴岡の風土と食文化 同市は日本初のユネスコ認定「食文化創造都市」	平成27年度39,784千円	出羽三山の精進料理（不易流行のごま豆腐）、「食の都庄内親善大使」の奥田政行シェフによる料理（だだちゃ豆とはえぬきのリゾット）、しな織り体験（機織り等）、試食試飲（だだちゃ豆、在来作物漬物、地酒、山ブドウジュース・庄内柿ジュース等）、観光映像上映、ポストカード配布、出羽三山に伝わる精進料理展示、鶴岡シルクの展示・試着体験	榎本政規市長 10月2～8日 (フランスも)	
新潟市 10月4～5日 湊まち・にいがたからの食文化創造	平成27年度15,000千円	日本一の大河・信濃川が形作った越後平野の豊富な“水と土”から生み出される米、そして酒。日本海の高産物と出会い、日本で最もおいしい寿司が訪れる多くの人を喜ばせる食文化豊かな“湊まち”。“水と土”と“湊まち”を背景として創り出される米など新潟市の食文化を紹介。	篠田昭市長 10月3～7日	

自治体／ 期間／テーマ	業務委託先、 実施主体／予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果／フォローアップ
北海道 10月6～8日 北海道の日	2015年ミラノ国際博覧 会北海道実行委員会 (北海道、札幌市、北 海道商工会議所連合会 など計18団体) 株石田大成社 契約額 39,992千円 平成27年度 36,616千円(農政)、 20,000千円(観光)	ミラノと同緯度にあり、日本 の最北の島「北海道」の豊か な食をはじめ、世界自然遺産 登録の知床や流水などの自然、 さっぽろ雪祭りなどのお祭り やイベント、先住民族である アイヌの文化などを、美しい 映像や展示、魅力的なアトラ クションや体験、さらには、 北海道のホタテやお米などを 使った魅力的な料理や飲み物 を味わっていただく。	高橋はるみ知 事 10月4～10日 (ドバイも)	会期中約1万3,000人 来場者アンケート(524 人回答うちイタリア人 443人) 北海道の取組が評価さ れたものの、北海道の 認知度やプレゼンスの 低さが明らかになった。 また、北海道へ興味を 持った方や北海道料理 を食べたい方も8割を 超えた。北海道ブラン ドの普及促進に向けた 「好機」ととらえ、北 海道の魅力をさらに世 界に発信していくこと が重要である。 12月17日第2回実行委 員会を開催し、報告書、 事業精算、実行委員会 解散を了承
山形県 10月9～10日 「農業県やまが た」からヘルシ ー&豊穡、幸せ な田舎生活の提 案	山形県ミラノ国際博覧 会出展等実行委員会 (有識者、農業・食産 業関係団体代表者等、 県関係者約50名) 平成26年度2月補正 15,000千円 平成27年度9月補正 14,000千円	10年の歳月をかけて開発した 自慢の美味しいお米「つや姫」 をはじめ、様々な果物や山形 牛など、魅力的な農林水産物 や加工食品に溢れ、長い間培 われてきた豊かな食文化があ る山形県。試食やプレゼンテ ーション、映像などを通じて、 農林水産物・加工食品、工芸 品、文化、観光資源など、多 岐にわたる山形県の魅力を発 信。	吉村美栄子知 事 10月8～17日 (オーストリ ア、オランダ も)	会期中約8,000人 10月7日イタリア向け 山形県PRサイトを開設 http://www.yamagata-italy.jp/ 2016年1月8日第4回 山形県ミラノ国際博覧 会出展等実行委員会で 報告と今後の展開を検 討
福島県 10月11～14日 ふくしまウィー ク		ふくしまから感謝を込めて～ ふくしまの『心』と『豊かな 食文化』をテーマに出展。 東日本大震災及び原発事故か ら3年を経て、復興に向けて 歩み続ける姿と復興支援に対 する感謝の思いを表すととも に、四季と豊かな自然が生み 出す農林水産物、自然の恵み に敬意を表す伝統行事、これ らが融合して育まれた食文化 などを映像や来場者参加型イ ベント等により紹介。	内堀雅雄知事 10月11～14日	会期中毎日3,000人以上 9月22日東北経済連合 会はミラノ市内で「福 島 食の安全カンファ レンス (日伊共同シン ポジウム)」を開催した。 11月25日欧州委員会常 設委員会は、放射性物 質に係る日本産食品の 輸入規制の改正規則案 を了承。2016年1月9 日上記措置施行

自治体／ 期間／テーマ	業務委託先、 実施主体／予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果／フォローアップ
世界農業遺産広 域連携推進会議 （石川県／静岡 県／熊本県／大 分県／新潟県） 10月16～21日	石川県 平成27年度26,000千円 熊本県 平成27年度30,000千円 大分県 平成27年度37,089千円	国連食糧農業機関（FAO）に より世界農業遺産に認定され た日本の5地域が出展。各地 域の長い歴史の中で育まれた 伝統的な農業システムや豊か な自然、風土が育む食・食文 化、地域に根づく伝統文化・ 祭礼、自然と共生した豊かな 景観などの各地域の魅力や未 来に継承する取組を、実演・ 映像、試食・試飲などにより 紹介。	谷本正憲石川 県知事 10月10～22日 （ドイツも） 小野泰輔熊本 県副知事 広瀬勝貞大分 県知事 10月15～23日 （英国、パチ カン市国も） 泉田裕彦新潟 県知事 10月18～23日 （ウクライナ も） （静岡県） 松井三郎掛川 市長 10月13～18日 太田順一菊川 市長	
新潟県 10月22～23日 新潟米 PR イベ ント OKOME Buono! NIIGATA	平成27年度38,160千円	新品種「新之助」のごはん、 新潟の地酒、米菓、餅、グル テンフリーの米粉パン、米粉 クッキーなどの試食提供、新 潟米コシヒカリ、米加工品、 新潟の米づくりを紹介するパ ネル展示	泉田裕彦知事 10月18～23日 （ウクライナ も）	来場者アンケート：半 数以上が新潟県を知ら ない来場者であったが、 イベントを通じて新潟 県に98%が行ってみた いと回答。お米を食べ たことのある人が76% いた中で、新之助をお いしいと回答した人が 96%を占めた。 新之助のおいしさが海 外で共感を得たことを 国内に情報発信、新潟 米の輸出拡大に向けヨ ーロッパでの取組も検 討、米粉商品や米菓等 のヨーロッパに向けた 販路開拓の可能性を検 討。
福井県 10月24～27日 禅（ZEN）と精 進料理の福井 共催：敦賀市、 大野市、鯖江市、 越前市、永平寺 町、越前町、県 JA グループ	平成26年度 2,711千円 平成27年度36,000千円 敦賀市 平成27年度 6月補正 1,100千円 鯖江市 平成27年度 1,600千円 越前市 平成27年度 1,100千円	「禅（ZEN）と精進料理の福 井」をテーマに、大本山永平 寺の精進料理の調理実演や坐 禅体験、豊かな食材、越前漆 器、越前和紙、越前打刃物な どの伝統工芸品の展示や職人 の技の披露など、「食の國福 井」をアピール。	西川一誠知事 10月26～31日 河合永充永平 寺町長 10月23～30日 内藤俊三越前 町長 10月24～29日	会期中約 1万8,000人 2016年 1月22日 報告 会・意見交換会開催 3月3日出展報告会・ イタリアビジネス展開 セミナー開催

自治体／ 期間／テーマ	業務委託先、 実施主体／予算	実施内容	知事、 市長の出張	成果／フォローアップ
群馬県 10月29～30日 「絹の国」ぐん まから食のおも てなし	平成27年度24,000千円	上州和牛やこんにやくを使用した料理の実演、試食提供。 世界遺産や温泉をはじめとした本県の魅力を伝える展示物 や映像PR	大澤正明知事 10月25～31日 (フランスも)	会期中約6,600人 12月16～17日県庁で、 県とJAグループ群馬 が共同で出展したミラ ノ万博等の実施概要を 報告し、輸出促進への 理解を広げるためミラ ノ万博出展等パネル展 を開催した。

注：委託先、予算については判明したものだけを記載した。入場者数は主催者発表の数字。
出所：各自治体ホームページ、ミラノ国際博覧会日本館ホームページ（2015年12月末閉鎖）

資料3 自治体による主要な海外提携（2015～2016年）

自治体	提携相手	締結日	内 容
北海道	韓国／済州特別自治道	2016年1月12日	友好交流協定
札幌市	インドネシア／コンパス・グ ラメディアグループ	2016年3月11日締結	海外プロモーションに関する連携協定（札幌の情報 をインドネシアで積極的に発信してもらい、札 幌市の認知度と好感度の向上を目指す）
秋田県	台湾／台日産業連携推進オフ イス	2015年8月21日締結	産業連携に関する覚書（電子・自動車部品、資源 リサイクルなどの産業分野）
群馬県	台湾／彰化県	2015年9月14日更新	経済分野における友好協力協定（2012年12月17日 締結）
	ベトナム計画投資省	2016年2月17日締結	経済交流に関する覚書（投資セミナー、展示会・ 商談会等の経済交流事業の相互実施協力、訪問団 の派遣などを通じた経済分野における緊密な関係 構築、双方の相手国への投資に対する配慮）
埼玉県	インドネシア／リそなブルダ ニア銀行	2015年10月28日締結	埼玉県内企業のインドネシアビジネス支援に関す る業務協力協定書 ※上田知事のインドネシア訪問時に締結
さいたま 市	韓国／水原市	2015年5月29日締結	友好交流に関する覚書（サッカー等のスポーツ交 流、行政、経済、文化等の交流促進）
千葉県	タイ工業省	2015年9月4日締結	産業振興の協力に関する覚書
東京都	豪州／ニューサウスウェール ズ州	2015年5月19日締結	交流・協力に関わる合意書（オリンピック・パラ リンピック、スポーツ、教育、持続可能な都市づく り）
	ロシア／トムスク州	2015年6月10日締結	友好・協力に関わる合意書（大学の提携、感染症 防止、観光振興、一般廃棄物のリサイクル）
	英国／ロンドン市	2015年10月14日締結	交流・協力に関わる合意書（都市づくり、環境、 文化交流、交通、観光、大規模なスポーツイベン トの開催で協力）
	ロシア／モスクワ市	2015年10月22日締結	交流・協力に関わる合意書（都市づくり、スポー ツ、廃棄物対策）
	フランス／パリ市	2015年10月28日締結	交流・協力に関わる合意書（環境、文化、スポー ツ、都市づくり、観光）

自治体	提携相手	締結日	内 容
東京都中小企業振興公社	タイ工業省	2015年5月22日締結	業務連携・協力に関する覚書 ※同公社はバンコクに事務所新設（2015年12月21日）
神奈川県	カンボジア／シェムリアップ州	2015年11月5日締結	低炭素観光都市に関する覚書（シェムリアップ州：再生可能エネルギーの活用や省エネルギー設備等の導入検討／神奈川県：低炭素観光都市づくりの推進に関する助言。特に、太陽光発電など再生可能エネルギーの導入促進、エネルギー利用の効率化、電動車両の導入促進／両地域の民間企業の経済交流に対する支援）
	英国／セルセラピー・カタバルト（再生・細胞医療の実用化の促進機関）	2015年11月19日締結	相互協力に関する覚書（再生・細胞医療及び関連分野における国際共同研究に関する連携、再生・細胞医療及び関連分野における実用化・産業化に関する連携、セルセラピー・カタバルト製造センター及び神奈川県ライフイノベーションセンターの間における連携）
横浜市	インドネシア／リアウ州バタム市	2015年5月27日締結	技術協力覚書（横浜市はバタム市のエコシティ開発の推進における技術的助言を行う、両市は民間及び学術機関の参加を働きかける、両市は両国政府及び国際機関等の協力を得るための活動を行う、両市は上記の連携を効果的に行ううえで不可欠となる情報を相互に提供する）
川崎市	パトンタニ・インダストリアル・プロモーション(株)	2015年6月8日締結	川崎パトンタニ・インダストリアルパーク開設に係る覚書
	インドネシア／バンドン市	2015年7月7日締結	基本合意書（環境技術の移転、人材育成や情報交換の促進、学術および研究機関との連携促進）
	デンマーク／オーデンセ市	2015年12月1日締結	経済交流に関する覚書
新潟県	ベトナム／ハイフォン市	2015年11月10日締結	交流覚書（経済・観光：経済関係者の相互訪問を進めるとともに、双方の製品の販路開拓や人材育成、観光交流に関する協力を行う、農業：農業の生産性向上等に向けて交流を進める、農業生産基盤の整備に関する技術的な協力を行う、教育・人材育成：大学間交流や留学、日本語教育等の協力を行う、マスメディア：テレビ番組作成等に関して、新たな技術や機材、有能な人材の育成等の協力を行う、テレビ番組について相互交流を進める、ホームページで相互に情報掲載を行う、スポーツ：サッカーを中心に交流を進める）
富山県	インド／アンドラプラデシュ州	2015年12月11日締結	交流・協力に関する覚書（経済、医薬品産業、文化、観光、人的および学術）
山梨県	インドネシア／ジョグジャカルタ州	2015年11月23日締結	交流促進覚書
	ガルーダ・インドネシア航空	2015年11月24日締結	相互協力協定
長野県	オーストリア／農林環境水資源管理省	2015年10月27日締結	林業技術等交流に関する覚書（定期的にそれぞれの業務に関する情報を交換する、教育、研修、研究に関する知識の交流を推進する、職員及び関連する技術者等の相互訪問を推進する）
岐阜県	ベトナム／ゲアン省	2015年11月13日締結	友好協力に関する覚書（投資や観光等の分野において連携・協力を促進）

自治体	提携相手	締結日	内 容
静岡県	モンゴル食糧農牧業省、産業省	2015年8月5日締結	モンゴル省庁再編により、2014年5月締結の覚書継続の確認書に署名
	イタリア／フリウリ・ベネチア・ジュリア州	2015年10月27日締結	スポーツ交流協定
愛知県	韓国／京畿道	2015年11月10日締結	友好交流・相互協力に関する了解覚書
三重県	フランス／ヴァルドワーズ県	2015年7月2日締結	産業連携に関する覚書(航空宇宙産業が重点分野)
	タイ工業省	2015年11月19日締結	産業連携に関する覚書
	台湾／高雄市	2016年1月22日締結	覚書(産業、観光、教育面での交流を促進し、連携ネットワークを構築)
関西広域連合	マレーシア／イオンアセアン本社	2015年7月23日締結	包括連携協定(観光客誘致や物産品の販路拡大でイオングループがマレーシア、ベトナム、タイ、インドネシア、カンボジアに有する拠点を通じて協力)
滋賀県	中国／湖南省	2015年8月10日締結	友好交流覚書、産業振興覚書(水環境分野)
京都府	フランス／ラングドック・ルシヨン州	2015年6月10日締結	友好提携(両地域が有する世界遺産や特産物などの豊富な資源を活かした観光・経済分野の交流、府立医科大学とモンペリエ大学との医学に関する研究交流促進、府立高校とラングドック・ルシヨン州の高校との文化・スポーツ交流促進、京都大学と農学関連機関との研究交流促進、その他両府州が必要と認める交流)
	インドネシア／ジョグジャカルタ市	2015年8月27日締結	交流協議・協力提携再確認書
	台湾／台北市	2015年9月10日締結	スマートシティ構築連携に関する覚書
	米国／アラスカ州	2015年9月15日締結	エネルギー資源に関する協力の覚書
	タイ工業省	2015年11月28日締結	経済連携覚書
大阪府	フィリピン経済区庁	2016年1月12日締結	大阪企業進出のための覚書 ※First Philippine Industrial Park(住友商事出資)とも覚書締結
神戸市	米国／シアトル市	2015年6月15日締結	連携協定(航空宇宙分野など)
奈良県	スイス／ベルン州	2015年4月17日締結	友好提携
鳥取県	タイ労働省技能開発局	2015年11月20日締結	覚書(自動車、医療機器等での人材育成連携)
	タイ／マヒドン大学	2015年11月20日締結	覚書(本県とタイ企業間の医療機器分野における高度な技能・人材の育成及びビジネスマッチングの機会創出において相互協力を推進)
	ジャマイカ・ウェストモアランド県	2016年3月24日締結	姉妹都市提携協定書(スポーツ交流を中心とした交流)
四国4県	スペイン／ガリシア州	2015年9月1日締結	「四国遍路」と世界遺産「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」の交流に関する協力協定 ※事前に徳島、高知、愛媛県知事の署名済みの協定書に浜田香川県知事とフェイホー・ガリシア州首相が署名
香川県	イタリア／バルマ市	2015年8月27日締結	交流協定(経済、観光、文化、スポーツなど)
愛媛県	中国／陝西省	2015年7月30日締結	友好都市協定
	タイ工業省	2016年1月18日締結	経済連携に関する覚書

自治体	提携相手	締結日	内 容
福岡県	タイ工業省	2015年1月13日締結	中小企業交流支援に関する覚書(新規グローバル・ビジネスの拡大に向けて、福岡県およびタイの中小企業をともに支援する、経済分野におけるさらなる発展と連携強化を目指して、ビジネス交流プログラム等の事業を両者合意の上実施する)
福岡市	フランス／ボルドー市	2015年11月2日締結	福岡・ボルドー姉妹都市交流促進に関する共同宣言（上海、ニューヨークに次ぐボルドーワイン委員会公認バーが福岡市に開店を機に、同市との交流を促進）
北九州市	マレーシア／固形廃棄物・公共清掃管理公社	2015年8月18日締結	廃棄物処理推進に関する覚書
	カンボジア工業・手工芸省	2016年1月26日締結	カンボジア王国水道の持続的発展をはかるための活動に関する覚書 ※北九州市海外水ビジネス推進協議会も署名
大分県	台湾／台中市	2015年11月27日締結	観光友好交流協定
宮崎県	ベトナム／ナムディン省	2015年11月24日締結	農業振興に関する連携合意書（人材育成や技術交流、共同研究等） ※南九州大学も署名
沖縄県	米国／ハワイ州	2015年7月10日締結	クリーンエネルギー協力に関する覚書更新

注：経済交流に関する協定、覚書を中心に掲載した。

出所：各自治体のホームページをもとに筆者作成